

水 広報 富田林

令和2年
2020

2

No.841



1月13日、すばるホールで、成人式が開催されました。

※関連記事16ページ

今月の主な内容

石川大清掃・・・・・・・・・・ P 2
市民アンケート調査結果・・・・・・・・ P 12～13
のど自慢の出場者・観覧者を募集・・・・ P 32

保健医療のページ・・・ P 18
子育てのページ・・・・ P 19～21
今月の相談・・・・ P 22
くらしのページ・・・・ P 23～25
ゆとりのページ・・・・ P 26～31

本市の人口と世帯数（令和元年12月31日現在）

人口 11万1033人（男性5万2587人、女性5万8446人） 世帯数 5万1382世帯



とんだばやしメール



facebook



twitter



LINE 公式アカウント

令和2年4月1日
富田林市は市制施行
70周年を迎えます。

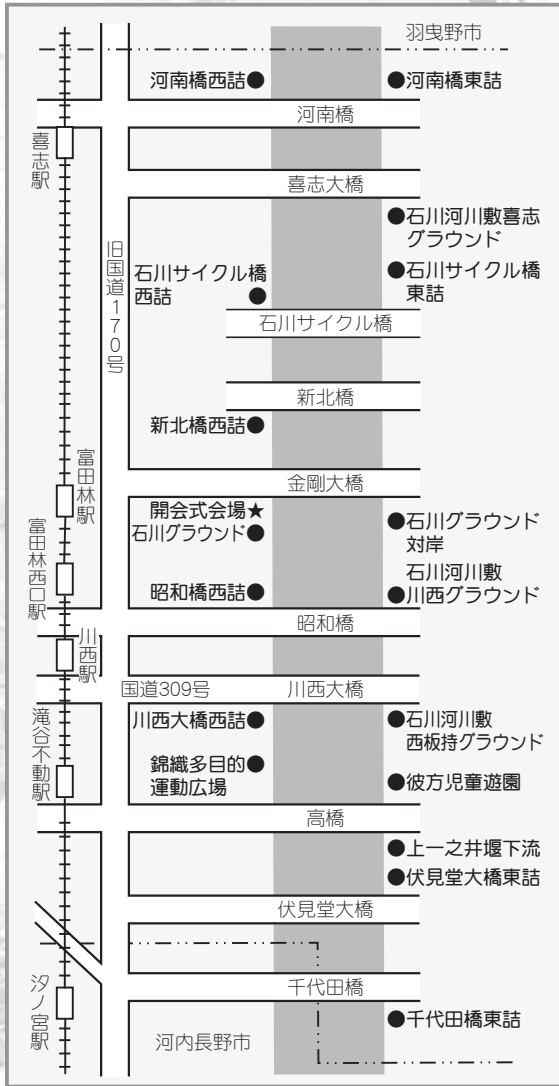
第37回

石川大清掃

～みんなそろって石川へ～

3月1日(日) 午前9時～10時30分

※雨天中止(当日、午前7時に決定。中止の場合、順延はしません)。



「自然を守り、緑と太陽にめぐまれた住みよいまちをつくりましょう」という市民憲章のもとに、昭和59年に「石川を美しくする市民運動協議会」が発足し、毎年3月の第1日曜日に、本市の石川とその支流を市民の皆さんの手で清掃していただいています。

また、今回は大和川・石川クリーン大作戦のメイン会場として、石川グラウンド(左地図の★印)で午前8時30分より開会式を実施します。

◎ところ

石川およびその支流(佐備川、宇奈田川、千早川)

左地図の●印(青い旗が目印)が集合場所です。都合の良い場所でご参加ください。

◎清掃用具

ごみ袋と軍手を用意します。その他の清掃用具は各自でご用意ください。また、清掃できる服装でご参加ください。

◎ごみの処理

ごみや枯れ草を燃やすことによりダイオキシンが発生したり、自然環境を破壊したりするため、全てのごみは燃やさないで赤い旗の場所に集めてください。



ごみは後日、府が収集します。

◎注意事項

毎年、石川大清掃のために設置しているごみ集積場に、河川から出たごみ以外に、家庭から持ち込まれた粗大ごみや、剪定した竹・植木の枝などが持ち込まれています。石川大清掃は河川の清掃活動です。河川の清掃以外から出たごみは持ち込まないでください。

また、河川の中に入っての清掃は、大変危険ですのでしないでください。

◎事業者や企業などの参加・協力を募集

事業者や企業などの参加・協力を次の内容で募集します。詳細は、個別にご相談させていただきます。

内容 従業員の清掃参加、清掃時に使用するごみ袋や軍手などの提供

問い合わせ みどり環境課内「石川を美しくする市民運動協議会」事務局(内線432)

コンビニ交付サービスが休止します

住民票の写しや印鑑登録証明書、市・府民税証明書(現年度分)の発行ができるマイナンバーカードを利用した同サービスが、システムメンテナンスのため、下記のとおり休止しますので、ご注意ください。

休止日 2月11日(祝)

問い合わせ 市民窓口課(内線131)



マイナンバーカードの日曜交付

マイナンバーカードを交付する休日窓口を次の日程で開設します。申請者本人がお越しください。

とき 2月2日(日)、9日(日)、3月1日(日)、午前9時～正午

ところ 市役所地下会議室(日曜窓口コーナー)

※持ち物など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 市民窓口課(内線131、132)

2月は 水質改善強化月間です

2月は河川の水質改善に取り組み月です。

河川の汚れの原因の約7割が、台所や風呂、洗濯などの家庭から出る生活排水です。

この生活排水の影響は、河川の流量が減少する冬季に大きくなります。

各家庭から出る生活排水を少しずつ減らすことで、河川の水をきれいにすることができま

す。子どもたちが遊べる河川を取り戻すために、家庭からの汚れた生活排水を少なくする取り組みにご協力をお願いします。

不登校やひきこもりの親の会、家族会

不登校やひきこもりのご家族のために、親の会や家族会を開催しています。また、地域の居場所として地域食堂や誰でも学べる無料塾も下記のとおり実施しています。

●めだかの会（不登校親の会）

とき 第1日曜日、午前10時～正午
ところ フリースペース結（甲田二丁目5の2）
参加費 1000円（茶菓子代を含む）

●ほっとカフェ（ひきこもり家族会）

とき 第1土曜日、午前10時～正午
ところ フリースペース結（甲田二丁目5の2）
参加費 1000円（茶菓子代を含む）

●水曜晩ご飯（地域食堂）

とき 毎週水曜日、午後5時～7時
ところ 結空間地球小舎（本町13の2）
参加費 600円（20歳以下100円）

●無料塾（誰でも学べる場所）

とき 毎週水曜日、午後7時～9時
ところ 結空間地球小舎（本町13の2）

※申し込み方法など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 中尾さん ☎(25)5132・Eメール yui-kuukan@r7.dion.ne.jp

ひきこもりシンポジウム ～ひきこもりから社会参加への道 家族・社会にできること～

とき 2月23日祝、午後2時～4時30分（午後1時30分開場）
ところ Topic（きらめき創造館）

内容 山下 耕平さん（NPO法人フォロ事務局長）による講演会、ひきこもり支援機関による交流会

対象者 ひきこもりの子どもや若者、その家族、支援者など

定員 50人 参加費 無料

申し込み 2月6日(木)～、生涯学習課 ☎(26)8056)へ（申し込み先着順）

LGBTコミュニティスペースを開設～性のあり方は十人十色～

一人で悩まず、同じ悩みや思いを持った仲間と話してみませんか。

とき 2月29日(土)、午後2時～4時
ところ 市男女共同参画センター「ウイズ」（すばるホール3階）

対象者 性的マイノリティ当事者やその家族、性的マイノリティかもと思う人、性的マイノリティについて理解を深めたいと思う人

定員 25人（当日、直接会場へ）

参加費 無料

問い合わせ 人権政策課（内線471）

汚れた生活排水を減らす工夫

●残さない

食事は食べる分量だけ作り、残らないようにしましょう。

●拭き取る

食器や鍋などの汚れは、布や紙で拭き取ったり、ヘラでかき取ったりしてから洗いましょう。

●流さない

油は紙に吸わせる、固形化するなどし、流さないようにしましょう。

問い合わせ みどり環境課（内線432）

食品ロスを減らそう！



食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。

食品ロスは、一人一人が少しずつ取り組むことで、大きく削減することができま

す。皆さんも「もったいない」を合言葉に、身近なことから少しずつ、食品ロスの削減にご協力をお願いします。

食品ロスを減らすには

○食べ残しを出さない工夫
・料理は食べられる量だけ

調理し、なるべく残さず最後まで食べ切りましょう。
・宴会などでは、乾杯後30分間やお開き前10分間は料理を楽しみましょう。
○賞味期限と消費期限の違い

賞味期限	消費期限
「おいしく食べることができる期間」。この期限を過ぎても、すぐ食べられなくなるというわけではない。	品質の劣化が早い食品に表示される「食べても安全な期限」。この期限を過ぎたら食べない方が安全。
賞味期限と消費期限、どちらの期限表示も開封前の期限が表示されています。一度開封した食品は、期限に関わらず早めに食べましょう。	

○環境にやさしい工夫
・調理をするときは、なるべく食材の厚むきをせずに無駄なく使いましよう。

問い合わせ 商工観光課（内線483）

動物の遺棄・虐待（虐殺）は犯罪です

動物は私たちの生活をさまざまな形で豊かにしてくれるかけがえのない存在です。犬や猫、イエウサギなどの愛護動物を傷つけたり、苦しめたり、捨てたりすることは犯罪行為になりますのでやめましよう。

また、飢えた弱い生き物に手を差し伸べる気持ちは良いことですが、不適切なエサやりが原因で、ネコの糞尿による臭いや、爪とぎで車を傷つけられて困っている人もいます。エサをやることとトイレの片付けはセットです。ネコにエサを与える場合は周辺住民の理解を得るなどましよう。

問い合わせ みどり環境課（内線430、432）



みんなで祝おう！富田林市70歳！

～応援写真・コメントを募集しています～

問い合わせ 情報公開課 (内線326)

4月1日(水)に、本市が市制施行70周年を迎えるにあたり、皆さんからの写真とコメントを募集しています。みんなで一緒に市制施行70周年を盛り上げていきませんか。

ご応募いただいた皆さんの写真とコメントは、市制施行70周年の50日前である2月11日(水)から令和3年3月31日(水)までの416日間、市ウェブサイトなどに順次掲載し、70周年を皆さんの声で彩ります。

対象者 本市に縁のある人(本市在住・在勤・在学の人、本市出身者、本市の学校を卒業した人など)、市内で活動する団体・企業(お店の前で並んで写真を撮るなど人が写っている写真)など

応募方法 市ウェブサイトの「みんなで祝おう！富田林市70歳」のページ [https://www.city.tondabayashi.lg.jp/site/70th/34202.html] の応募要項を確認の上、応募フォームに写真(横長のもの)、コメント(50文字程度)、必要事項を入力し、応募してください(右図のQRコードからもアクセスできます)



※お寄せいただいた写真やコメントは、市ウェブサイトに掲載する他、広報誌や記念制作などにも使用させていただく予定です。

※市内で開催されるイベントなどでも、腕章を付けた市職員が写真の撮影やコメントを集めています。ぜひご協力ください。

市役所でパスポートの申請手続きができます



市役所1階市民窓口課で、パスポートの申請と受け取りができます。

●申請手続きができる人

日本国籍を有し、かつ本市に住民登録をしている人、または市外に住民登録をしているが単身赴任などで本市に居住している人(居所申請)

※居所申請は、別途書類が必要となりますので、事前にお問い合わせください。
※太子町・河南町・千早赤阪村にお住まいの人も、本市でパスポートの申請と受け取りができます。

●市役所で取り扱っている業務

①新規申請、切替新規申請、訂正新規申請、②記載事項変更申請、③査証欄増

補申請、④紛失届
※必要書類、交付までの所要日数などは事前にお問い合わせください。

●市役所での受付時間など

区分	とき		ところ
申請	月～金曜日	午前9時～午後4時30分	市役所1階市民窓口課
	月～金曜日	午前9時～午後5時30分	
受け取り	日曜日	午前9時～正午、午後0時45分～5時30分	市役所地下日曜窓口コーナー

※金剛連絡所で申請、受け取りはできませんのでご注意ください。
※受け取りは、年齢にかかわらず、必ず本人がお越しください。
※日曜日は、受け取りのみとなります。

●手数料

受け取り時に手数料が必要です。

パスポートの種類	収入印紙	現金	合計	
新規申請	10年有効(20歳以上)	1万4000円	2000円	1万6000円
	5年有効(12歳以上)	9000円	2000円	1万1000円
	5年有効(12歳未満)	4000円	2000円	6000円
記載事項変更申請	4000円	2000円	6000円	
査証欄増補申請	2000円	500円	2500円	

府パスポートセンターでも手続きできます

従来通り、府パスポートセンター(☎06(6944)6626)でも手続きができます。

なお、次の場合は同センターでの手続きとなります。

■外務省と協議する必要がある特殊な場合

■業務上などの理由により、パスポートを早期に発給する必要がある場合

■学校などから団体申請する場合

■震災特例旅券を申請する場合

※その他詳しくは、一般旅券発給申請書に添付の案内、または市ウェブサイト(市民窓口課のページ)をご覧ください。同申請書は、市役所1階総合案内および金剛連絡所、その他の申請書については市役所1階市民窓口課パスポートコーナーのみ配布しています。

※平成30年10月1日より、本市を含む国内のパスポート申請窓口において「ダウンロード申請書」による申請の受け付けが可能になりました。詳しくは、外務省ホームページ [https://www.mof.go.jp/mofaj/toko/passport/download/top.html] をご覧ください。

問い合わせ 市民窓口課 (内線136)

土砂災害特別警戒区域内の住宅の移転・補強補助制度を創設しました

建築基準法施行令に規定する構造方法に適合しない住宅を、土砂災害特別警戒区域に指定される以前より所有している人を対象に、市内の土砂災害特別警戒区域外へ移転する費用や住宅を補強する費用の一部を補助する制度を創設しました。

対象者 次の全てにあてはまる人

○補助対象となる住宅を所有する人

○納付期限が到来している市税を完納している人

○直近の課税所得金額が507万円以下の人

対象物 次の全てにあては

まる住宅

●土砂災害特別警戒区域内に指定される以前に建てられた自己の居住用住宅

●建築基準法施行令第80条の3の規定する構造方法に適合しない住宅

補助金額

◇住宅の移転に要する費用・移転前の住宅の除却費用（上限97万5000円）

・移転先の住宅の建設または購入に要する資金（土地購入費を含む）を金融機関などから借り入れた際の借入金

の利子（上限421万円）

◇住宅の補強に要する費用

・補強設計費の23割（上限15万4560円）

・補強工事費の23割（上限77万2800円）

※申請方法など詳しくは、お問い合わせください。

お問い合わせ みどり環境課（内線496）

助産制度をご存じですか

経済的な理由により入院して出産することができない妊婦に対して、特定の病院（助産施設）への入所措置をすることで、出産費用

を援助する制度です。

対象者 生活保護受給世帯、市・府民税非課税世帯の妊婦

※一部負担金が必要です。

助産施設 済生会富田林病院、PL病院、澤井産婦人科など

※入院する前に必ず申請が必要

※右記以外の市外の助産施設も対象となる場合がありますので詳しくは、お問い合わせください。

お問い合わせ こども未来室（内線203）

プレミアム付商品券の販売を終了します

2月28日(金)をもって、プレミアム付商品券の販売を終了します。市内の郵便局（簡易郵便局を除く）にて販売していますので、お早めにご購入ください。

※商品券の使用期限は3月31日(火)までです。

お問い合わせ 市プレミアム付商品券専用コールセンター（☎0570(007)236）（土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時30分）

※商品券の購入にあたっては、購入費用の振り込みなどを市が求めることはありません。不審な電話がかかってきた場合は、政策推進課（内線224）または、富田林警察署（☎(25)1234）にご連絡ください。

令和元年消防白書



令和元年の市消防白書がまとまりました。

市内での火災発生件数は昨年より4件減少して22件

で、死者は1人、負傷者は2人、損害額は約1億6900万円でした。

火災の内訳は、建物火災16件、車両火災2件、その他の火災が4件でした。これらを原因別にみると、多

いものから電気関係、ガス関係、放火（疑いを含む）の順となっています。

冬季は、火を使う機会も多く、空気が乾燥し、火災の発生しやすい時期です。で、なお一層の火の用心をお願いいたします。

次に、市内での救急車の出動件数は5861件で、昨年より100件減少しました。

その内訳は、急病3860件、一般負傷1038件、交通事故471件、その他492件でした。

体の調子が悪いと感じたときには早めに近くの医療機関を受診し、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

お問い合わせ 市消防本部警備救急課（☎(23)1125）

自主防災組織を結成しましょう

自主防災組織は、「自分たちの地域は自分たちで守る」という、地域住民の強い信念と連帯感に基づいて、自主的に結成する防災組織で、現在、市内に76団体あります。若い世代を含めた皆さん一人一人の「力」が必要です。災害に強い地域を作るために自主防災組織を結成しましょう。

お問い合わせ 市消防本部警備救急課（☎(23)1125）

成人用肺炎球菌予防接種

65歳以上で同予防接種を初めて受ける人に公費助成を実施しています

本市では、国が指定する5歳刻みの定期接種の年齢以外の人でも、65歳以上でこれまでに公費助成を受けていない人は、助成の対象となります。

対象者 ① 満65歳以上で今まで公費助成を受けていない人、② 満60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルス（HIV）により免疫機能に障害を有する人（身体障がい者手帳1級を有する人または同程度の障がいがある人）
※これまでに公費助成を受けて接種したことのある人は対象となりません。
費用 3000円
※生活保護世帯の人で、次の生年月日の人は3月31日（火）まで無料で受けることができますので、接種前にお問い合わせください（4月1日（水）以降は対象の生年月日が変わります）。
・昭和29年4月2日～30年4月1日生まれの人

- ・昭和24年4月2日～25年4月1日生まれの人
- ・昭和19年4月2日～20年4月1日生まれの人
- ・昭和14年4月2日～15年4月1日生まれの人
- ・昭和9年4月2日～10年4月1日生まれの人
- ・昭和4年4月2日～5年4月1日生まれの人

- 4月1日生まれの人
- ・大正13年4月2日～14年4月1日生まれの人
- ・大正9年4月1日以前生まれの人
- ※接種前に保健センターにご連絡ください。直接医療機関に行っても接種できません。
- 申し込み** 保健センター
〔☎(28)5520〕へ
- ※申込者に受診票と実施医療機関一覧表を送付します。ので、受診票が届きましたら、希望する実施医療機関に予約してください。
- ※実施医療機関以外で接種を希望される場合はご相談ください。

肝炎ウイルス検査はお済みですか

肝炎ウイルスの感染に気づかないまま放置すると、知らない間に病気が進展し、肝硬変や肝がんなどの重篤な症状につながる恐れがあります。一生に一度は肝炎ウイルス検査を受けましょう。

実施場所 実施医療機関
※平成31年4月号広報に折り込みの「平成31年度保健事業案内」をご覧ください。
市ウェブサイト（健康づく

り推進課のページ）からもご覧いただけます。
内容 問診、B型・C型肝炎ウイルス検査
対象者 40歳以上で肝炎ウイルス検査を受けたことのない人
※受けたことがあるかわからない場合は、お問い合わせください。
費用 無料
問い合わせ 保健センター
〔☎(28)5520〕

歯科健康診査 (成人・妊婦)



とき 3月31日（火）まで
内容 問診、歯科健康診査、歯科保健指導
対象者 ① 成人歯科健康診査Ⅱ受診日に満40・50・60

70歳の人、② 妊婦歯科健康診査Ⅱ受診日に妊娠中の人
持ち物 ① 健康保険証、② 妊婦歯科健康診査受診券、母子健康手帳、本市に住民登録をしていることが証明できるもの（健康保険証など）
※受診できる医療機関など詳しくは、保健センターへお問い合わせいただくか、平成31年4月号広報に折り込みの「平成31年度保健事業案内」をご覧ください。
問い合わせ 保健センター
〔☎(28)5520〕

体重チェック記録表のご利用を

近年、健康維持、健康寿命の延伸に向けた生活習慣病予防対策として、自分で体重を定期的に測定し、体重維持・減少に向けて日頃から取り組むことが重要といわれています。

本市が策定した、「健康とんだばやし21（第二次）及び食育推進計画」によると、「20～60歳男性肥満者」は34.7％、「40～60歳女性肥満者」は12.3％と、目標値である男性28％以下、女性10％以下に届いていないのが現状です。

市ウェブサイト（健康づくり推進課のページ）から「体重チェック記録表（A4・A3サイズ）」を無料でダウンロードできますので、今後の体重管理や健康維持にお役立てください。

※肥満とは、BMI〔体重（kg）÷身長（m）÷身長（m）〕が25以上のことを意味します。

■注意事項

・医療機関に受診中の人は、必ずかかりつけ医の指示に従ってください。

・安全な減量は1カ月に1～2kgのペースです。

過度な減量や食事制限は絶対にしないでください。

問い合わせ 保健センター 〔☎(28)5520〕



不育症治療費助成事業のご利用を

（申請期限にご注意ください）

本市では、不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、不育症治療費の助成を実施しています。

不育症とは、妊娠はするけれど、流産・死産などを繰り返してしまいう病気で、一般的に2回連続した流産・死産があれば不育症と診断されます。

不育症は、珍しい病気ではなく、早い段階で適切な診断や治療を受けることで85割以上という高い治療効

果が得られ、出産できるといわれています。

不育症治療費の助成を受けるためには、申請が必要です。

申請方法や申請期限など詳しくは、お問い合わせいただくか、市ウェブサイトを（健康づくり推進課のページ）をご覧ください。また、申請書も同ページからダウンロードできます。

お問い合わせ 保健センター
☎(28)5520

特定不妊治療費助成制度

特定不妊治療の過程における、男性不妊治療に要した費用の一部も助成の対象です

本市では、特定不妊治療に要する費用の負担軽減を図るため、府などが実施する同助成制度の承認を受けて、本市に住民登録をしている夫婦を対象に助成金を交付しています。

同助成制度の内容や申請方法など詳しくは、お問い合わせ

合わせいただくか、市ウェブサイトを（健康づくり推進課のページ）をご覧ください。また、申請書も同ページからダウンロードできます。

お問い合わせ 保健センター
☎(28)5520

高額医療・高額介護合算療養費制度の申請を

1世帯で1年間（8月～翌年の7月末の間）に支払った医療保険と介護保険の自己負担額の合計額が、同制度の自己負担限度額（右表）を超えるときは、それぞれからその超過額が支給（払い戻し）されます。

該当する人には2月～3月にかけて申請手続きが記載されている勧奨通知を送付する予定です。

通知が届いたら、それに従って申請してください。

◆負担軽減の例

夫婦2人世帯でどちらも70歳以上、住民税非課税世帯（低所得者II）の場合



25万円（医療サービス）+ 25万円（介護サービス）

－ 31万円（自己負担限度額）

＝ 19万円（申請により、支給（払い戻し）されます）

1年間に医療保険で25万円、介護保険で25万円を支払い、年間の負担が50万円の場合、高額医療・高額介護合算療養費制度の支給申請をすることで、自己負担限度額31万円を超えた19万円が支給（払い戻し）され、実際の年間負担額が31万円になります。

高額医療・高額介護合算療養費制度における自己負担限度額

対象者	負担区分 (所得額)	負担割合	自己負担限度額(年額) (医療保険+介護保険)
・市国民健康保険に加入している70～74歳の人 ・後期高齢者医療制度に加入している人	現役並み所得者	3割	課税所得690万円以上
			課税所得380万円以上
			課税所得145万円以上
一般（課税所得145万円未満）	住民税非課税世帯	2割または1割	低所得者II
			低所得者I
・市国民健康保険に加入している70歳未満の人	住民税非課税世帯	3割	所得901万円超
			所得600万円超901万円以下
			所得210万円超600万円以下
			所得210万円以下
			住民税非課税世帯

(※)介護サービス利用者が世帯内に複数いる場合は、限度額の適用方法が異なります。

◆注意事項

- ・国民健康保険に加入の70歳未満の人については、1つの医療機関（外来は診療科ごとの場合あり）での自己負担額が月額2万1000円未満の場合は対象になりません
- ・医療保険と介護保険の自己負担額がいずれか0円の場合は対象になりません
- ・支給額（超過額）が500円以下の場合は対象になりません
- ・平成30年8月～令和元年7月末の間に「市町村を越える転居をした人」「他の医療保険制度から国民健康保険や後期高齢者医療制度に移行した人」には、勧奨通知を送付できない場合があります

問い合わせ 国民健康保険加入者は保険年金課（内線150、151）、後期高齢者医療制度加入者は福祉医療課（内線158、159）または府後期高齢者医療広域連合給付課 ☎06(4790)2031、介護保険分は高齢介護課（内線177）

市非常勤職員（会計年度任用職員）を募集

募集業務	受験資格	採用人数	受付期間	試験日	担当課
①公民館事業運営業務	社会教育主事の資格を有する人、または3月31日(火)までに取得見込みの人、または社会教育活動の経験のある人	1人	2月1日(土)～8日(土)	2月10日(月)	中央公民館 〔☎(24)3333〕
②学校給食業務	管理栄養士または栄養士の免許を有する人、または3月31日(火)までに取得見込みの人	1人	2月3日(月)～10日(月)	2月15日(土)	学校給食課 〔☎(28)5211〕
③家庭児童相談業務	普通自動車運転免許を有し、次のいずれかを満たす人 ○社会福祉士資格、精神保健福祉士資格、保健師資格、児童福祉司任用資格のいずれかを有する人、または3月31日(火)までに取得見込みの人 ○児童相談所、児童養護施設、市町村児童家庭相談窓口などで相談業務の実務経験を2年以上有する人	1人	2月3日(月)～13日(木)	2月15日(土)	こども未来室 (内線208)
④貧困対策指導業務	小学校または中学校の教諭免許を有し、学校教育現場での実務経験を2年以上有する人	1人	2月3日(月)～13日(木)	2月15日(土)	こども未来室 (内線287)
⑤児童館事業指導業務	幼稚園教諭免許、小・中学校教諭免許、養護教諭免許、保育士資格(地域限定保育士を含む)、児童厚生指導員資格(2級以上)、社会福祉士資格のいずれかを有する人、または3月31日(火)までに取得見込みの人	1人	2月1日(土)～14日(金)	2月16日(日)	児童館 〔☎(25)0666〕
⑥小学校校務員業務	小学校において、環境整備業務で屋外作業に従事できる人	1人	2月3日(月)～13日(木)	2月17日(月)～21日(金)の指定する日	教育総務課 (内線352)
⑦介護認定調査業務	介護支援専門員の資格を有し、認定調査業務に3カ月以上従事した経験があり、普通自動車運転免許を有する人	1人	2月3日(月)～14日(金)	2月19日(水)	高齢介護課 (内線177)
⑧生活保護健康管理支援業務	保健師または看護師の資格を有し、普通自動車運転免許を有する人	1人	2月3日(月)～14日(金)	2月21日(金)	生活支援課 (内線141)
⑨幼稚園講師業務	幼稚園教諭免許を有する人、または3月31日(火)までに取得見込みの人	5人	2月3日(月)～14日(金)	申し込み時に随時	教育指導室 (内線369)
⑩一般事務	基本的なパソコン操作ができる人で一般事務・窓口業務に従事できる人	—	2月3日(月)～14日(金)	登録制	人事課 (内線323)

試験内容 面接試験（一部の業務は、書類審査などもあります）

※面接時間・場所、勤務日、業務内容などは、市非常勤職員（会計年度任用職員）試験実施要領をご覧ください。

合格発表 2月末日までに本人へ通知

申し込み 所定の申込書に必要事項を記入し、写真を貼って、担当課へ（郵送不可）

※月～金曜日（祝日は除く）、午前9時～午後5時30分に受け付け（ただし、①は日・月曜日を除く午前9時～午後5時30分、②は午前8時～午後4時30分、⑤は日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時30分、⑨は午前9時～午後5時）。

※免許・資格が必要な業務は、資格証明書の写しを添付してください。

※申込書、同実施要領は担当課で配布（市ウェブサイト（人事課のページ）からダウンロードもできます）。



勤務日 月～金曜日、午前9時～午後3時30分（休憩時間45分を含む）
職務内容 子どもたちの読書活動の推進
対象者 司書または司書教諭の資格を有する人
募集人数 2人
賃金 時給1020円
申し込み 2月3日(月)～7日(金)、午前9時～午後5時に、履歴書に司書または司書教諭の資格証(写し)を添えて教育指導室(内線368)へ
※2月13日(木)に、面接試験などを実施し、選考します。

令和2年度

小・中学校図書館教育
支援員を募集

市短時間非常勤職員 (会計年度任用職員) を募集

募集職種《担当課》

- 児童クラブ指導員(補助員)《こども未来室(内線296)》
- 市立幼稚園園務員《教育総務課(内線352)》
- 小学校給食補助員代替え《学校給食課(☎(28)5211)》
- 埋蔵文化財調査員・調査補助員《文化財課(内線507)》
- 図書館司書業務補助員《中央図書館(☎(25)4921)、金剛図書館(☎(28)1171)》

■ 児童館教育指導員《児童館(☎(25)0666)》

■ 介護支援専門員《高齢介護課(内線177)》

■ 市役所業務一般事務《人事課(内線323)》

※勤務日、勤務地、業務内容、申し込み方法、申し込み期間などは、市短時間非常勤職員(会計年度任用職員)募集要領をご覧ください。

※申込書、同要領は担当課で配布(市ウェブサイト)人事課のページ)からダウンロードもできます。

農業委員会の農業委員および 農地利用最適化推進委員を募集

◆農業委員

資格 農業に関する識見を有し、農地などの利用の最適化の推進に関する事項および、その他の農業委員会の所掌に関する事項に関し、その職務を適切に遂行することができる人

主な活動内容

- 農地の貸借や売買、農地転用許可について総会に出席し、審議・判断
- 必要に応じて、農地の現地確認や遊休農地対策、違反転用対応など

募集人員 14人

任期 7月20日(月)～令和5年7月19日(水)

◆農地利用最適化推進委員

資格 農地などの利用の最適化の推進に熱意と識見を有する人

主な活動内容

- 担当する区域の現地調査や担い手への農地集積、耕作放棄地の解消・防止のため地域における話し合いの中心的役割として現場活動
- 必要に応じて総会に出席し、農地利用最適化推進に関しての意見の発言など

募集人員 7人

任期 農業委員会が委嘱した日から令和5年7月19日(水)まで

※区域ごとの募集人員など詳しくは、募集要項をご覧ください。

申し込み 2月3日(月)～3月2日(月)(必着)に、農業団体などが推薦する場合は「推薦申込書」に、応募する場合は「応募申込書」に必要事項を記入し、☎584-8511市役所農業委員会事務局(内線444)へ郵送または持参
※「推薦申込書」または「応募申込書」に記載された氏名などの情報は住所を除き、市ウェブサイトなどで公表します。
※各申込書および募集要項は、同事務局で配布(市ウェブサイト(農業委員会事務局のページ)からダウンロードもできます)。

姉妹都市 アメリカ・ ベスレヘム市への 交換学生募集

富田林・ベスレヘム姉妹都市協会では、両市の友好親善を深めるため、毎年交互に学生を派遣しています。今年も、本市からベスレヘム市への派遣の年となりますので、次のとおり交換学生を募集します。

派遣期間 8月2日(日)～20日(木)

対象者 市内在住の高校・短大・大学生など(令和2年4月1日(水)時点で15歳～24歳)

歳)で、同協会員(学生は年会費1000円)として、姉妹都市交流事業(ベスレヘム市からの交換学生受け入れや英語弁論大会など)に協力できる人 ※帰国後に報告会を開催します。

募集人数 3人

※渡航費用などは各自負担となりますが、現地での滞在費用はホームステイのため、私的な費用を除いてほとんど必要ありません。また、海外旅行傷害保険は同協会が負担します。

申し込み 3月19日(木)までに市民協働課に備え付け、または市ウェブサイト(市民協働課のページ)からダウンロードした申請書に必要事項を記入し、同課(内線473)へ ※4月19日(日)に選考会を開催し、結果は後日お知らせします。

南河内環境事業組合

入札参加資格申請 を追加受け付け

同組合では、建設工事や測量・建設コンサルタントなどの業務への入札参加資格申請を追加で受け付けます。

平成30年・令和元年度に受け付けをしていない場合は、申請の必要はありません。

登録有効期間 4月1日(水)～令和3年3月31日(水)

申請書提出要領の配布 2月14日(金)(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時30分)まで、同組合総務企画課(☎584・0054)甘南備2345)で配布

※同組合ホームページ(https://www.minamikawachi-kankyo.or.jp/)からダウンロードもできます。

申請方法 2月3日(月)～14日(金)(消印有効)に、申請書提出要領に基づき作成した書類を同組合総務企画課(☎(33)6584)へ郵送(持参不可)

市有地を売却します

市有地を一般競争入札で売却します。

売却物件 ①常盤町213番4、②若松町一丁目46番11、15

現地説明会 2月14日(金)、①は午後1時～、②は午後3時～
(当日、直接現地へ)

実施要領の配布 1月31日(金)～2月20日(休)(土・日曜日、祝日は除く)に、行政管理課で配布(市ウェブサイト(行政管理課のページ)からダウンロードもできます)

入札参加申し込み 2月17日(月)～20日(休)に、申込書に必要事項を記入し、行政管理課へ持参(郵送不可)

入札 3月3日(火)、①は午前10時、②は午前11時に入札書などを、入札室へ持参

開札 入札締め切り後、直ちに開札

※入札前に所定の入札保証金が必要です。

※落札者は、市の指定する期日までに契約締結と契約保証金、売買代金を納付していただきます。

※詳しくは、「令和元年度市有地売却実施要領」をご覧ください。

問い合わせ 行政管理課(内線338)

排水設備工事指定業者の指定事務を一元化

富田林市、河南町、太子町、千早赤阪村(以下、4市町村)では行政事務の効率化のため、4月1日(水)より排水設備工事指定業者の指定に関する事務を、本市で一元的に実施します。

これまでは4市町村それぞれが指定に関する手続きを受け付けていましたが、一元化実施後は本市に対して新規および更新の申請をし、指定を受けることで、4市町村における排水設備工事が可能となります。

なお、一元化に伴う新たな手続きは必要ありません。

問い合わせ 上下水道総務課(内線251、254)

富田林寺内町内4施設の指定管理者が決まりました

富田林寺内町内に位置する施設を包括的に管理運営するため、4月1日(水)より「じないまち交流館」に加えて、他の3施設(重要文化財旧杉山家住宅、寺内町センター、じないまち展望広場)についても指定管理者制度に移行します。

このたび、令和元年第3回市議会定例会の議決を経て、指定管理者を次のとおり指定しました。

指定管理者 株式会社アスウェル

指定期間 4月1日(水)～令和5年3月31日(金)

4月以降の主な変更点

●施設の利用

重要文化財旧杉山家住宅の施設(貸部屋)利用を廃止

※見学は今までどおりできます。

●利用料金

①入館料

重要文化財旧杉山家住宅=これまでの入館料金とは別に、新たに年間利用料金を設定します

②施設の利用料金

寺内町センター・じないまち交流館=これまで施設(貸部屋)を無料でご利用いただいていたが、施設整備や管理運営にかかる経費を施設利用者に応分の負担をお願いすることになります

※4月以降の利用料金の金額については、指定管理者が改正条例の上限額の範囲内で、教育委員会の承認を得て設定します。

※各施設の変更後の料金や利用手続き、休館日など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 文化財課(内線508)

市制施行70周年などの包括連携協定

令和元年12月13日に、(一社)FC大阪スポーツクラブとの連携強化をめざし、シティセールスやスポーツ振興の分野に加えて、SDGs、公民連携、そして市制施行70周年への協力などへの連携を主とした包括連携協定を締結しました。



「消防団等地域活動表彰」を受賞

火災予防に対する広報啓発活動や、地域に密着した自主防災組織の連携訓練など、日頃から地域防災力の向上に寄与し、地域住民の安全の保持・向上に大きく貢献したことが認められ、本市消防団が総務省消防庁より、「令和元年度消防団等地域活動表彰」を受賞しました。



シティセールスの推進に係る連携協定

令和元年12月16日に、菊水警備保障株式会社とシティセールス推進に係る連携協定を締結しました。

今後、シティセールスのみならずさまざまな分野での取り組みも視野に連携を深め、「市民の安心・安全・いのちを守るまちづくり」をめざして協働していきます。

Pick up!



市立幼稚園のビオトープが全国表彰されました

「全国学校・園庭ビオトープコンクール2019」にて、新堂幼稚園が「ドイツ大使館賞」を、青葉丘幼稚園が「日本生態系協会会長賞」を、錦郡幼稚園が「日本生態系協会賞」を受賞しました。

地域の皆さんにも協力いただき、園内に設けた自然を教育に活かす取り組みが評価されました。



♪わが家のアイドル♪



別井
林 歩耶ちゃん（2カ月）
生まれてきてくれてありがとう♡
スクスク元気に育ってね☆



津々山台
遠藤 琉駕ちゃん（1歳4カ月）
パパとママとねえねの宝物♡



甲田
永島 咲南ちゃん（9カ月）
これからもすくすく元気に育ちます
ように☆大好き☆

みんなの広場

宛先

5 8 4 - 8 5 1 1

住所・氏名(ふりがな)・電話番号
富田林市役所
情報公開課広報係
常盤町1番1号

わが家のアイドル（対象年齢は4歳未満、兄弟・姉妹と一緒に写っている写真でも可）は、写真に、**メッセージ（20字程度）**を添え、**住所**、保護者とお子さんの**名前（ふりがな）**、**撮影時の年齢（月齢）**、**電話番号**を記入し、封書で左記の宛先まで応募してください。

また、市ウェブサイトからもご応募いただけます（右図のQRコードから応募ページにアクセスできます）。
なお、今応募された場合、掲載は約5カ月後となります。



100歳 おめでとうございます！



12月9日、日野 正一さんが100歳の誕生日を迎えられました。今でもカラオケで自慢の歌声を披露されているそうです。

短歌

地層 島村 さゆり選

秀歌 Ⅱ
右折れば逆行だよと手をふれど見ることもなく曲がる老顔 錦織南 山中 哲夫
△選評▽高齢者の運転が、なにかと話題になる昨今、ひとつ間違えば事故に繋がりがかねない情景をユーモラスに捉えられて、納得のいく一首。結句の老顔がクローズアップされて説得力がある。

古に受け継がれきし海老芋が大嘗祭のお供物となる 南旭ヶ丘町 柳井 義信
群なせる鳥の大きく形かえ翻りつつ夕映えをゆく 青葉丘 小林 元子
公園で缶蹴りしてる子供達空に拡がる甲高の声 楠風台 正木 浩
ぼんやりとももの思いつつ道くだる白木蓮のとながり蓄 緑ヶ丘町 千葉 清子
ウイंकをかはす二人に数学の教師の声はBGMさ 山手町 笹原 秀計
義姉達が送りくれたる渋柿を軒端に吊りて景色楽しむ 津々山台 岡林 均
冬の夕陽キャッチしながら吊革は気の向くままにゆらりゆうらり 選者 詠

※俳句のコーナーは、都合によりしばらくの間、休ませていただきます（3月号での掲載はありません）。

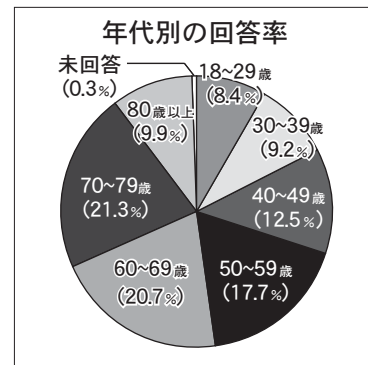
川柳・短歌は、それぞれ別のはがきで応募してください（1人各5点まで）。市内在住の人で未発表のものに限ります。作品の漢字や氏名には必ずフリガナをつけてください。
4月号の「川柳（宿題「楽」）は2月29日（土）、5月号の「短歌」は3月31日（火）までに応募（いずれも必着）してください。
宛先は上記をご覧ください。

市民アンケート調査結果

市政に関する市民の皆さんの考えなどを知るため、「①広報誌（広報とんだばやし）について」、「②市政全般の重要度・満足度について」の2つのテーマで昨年9月に実施した令和元年度市民アンケートの調査結果がまとまりました。

アンケートの実施方法は、住民基本台帳から無作為に抽出した18歳以上の1500人に郵送しました。

そのうち、609人の皆さんから回答をいただき、回収率は40.6%でした。回答いただいた人の年代別の内訳は右図のとおりです。



①広報誌（広報とんだばやし）について

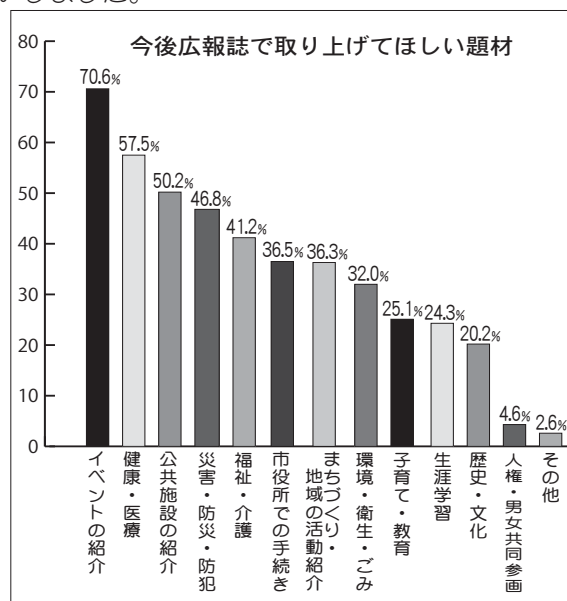
この調査では、市政に関する情報や各種イベント情報の発信など、本市の主要な広報媒体である「広報とんだばやし」を、より市民の皆さんのニーズに寄り添った広報誌としていくための参考として、8項目について伺いました。

特に、「①広報とんだばやしの掲載内容について」、「②文字の大きさやレイアウトなどについて」、「③その他どのような広報媒体で市の情報を入手しているかについて」の3点を主眼としてお伺いしました。

■掲載内容について

「広報とんだばやし」はさまざまな分野の情報を掲載していますが、どの分野のページをよくご覧になるかという設問（複数選択可）では、関心の高かったページは順に「保健医療のページ」で66.3%、「行政情報のページ」で58.5%、「くらしのページ」で50.9%と、安心・安全や市役所からのお知らせに関するページへの関心が高いことがうかがえました。その一方で、関心の低かったページは順に「連載サロン」12.0%、「裏表紙」16.7%、「ゆとりのページ」21.8%という結果になりました。

また、今後広報誌で取り上げてほしい題材についての設問（複数選択可）では、回答が多かった順に「イベントの紹介」で70.6%、「健康・医療」で57.5%、「公共施設の紹介」で50.2%という結果となり、健康・医療は市民の皆さんのニーズと閲覧がマッチングしているものの、イベントの紹介や公共施設の紹介については、市民の皆さんのニーズは高いものの、広報誌では情報がお伝えできていない状況がうかがえました（右図参照）。



■文字の大きさやレイアウトなど

広報誌の読みやすさを左右する文字の大きさやレイアウト、記事の分量についての設問では、文字の大きさは「ちょうど良い」で86.7%と大勢を占め、レイアウト・文字の書体は「ふつう」で71.3%、「見やすい」で20.5%、記事の分量については、「ちょうどよい」で84.1%と、多くの人にとって読みやすい広報誌であるという結果となりました。

■広報誌以外の情報収集手段

市政に関する情報は広報誌をはじめさまざまな媒体で発信していますが、広報誌以外では何をご覧になっているかの設問（複数選択可）では、「回覧板」で45.5%、「市ウェブサイト」で25.6%、「掲示板」で14.9%となり、広報誌以外では回覧板や市ウェブサイトで情報を入手されている人が多くいることが分かりました。

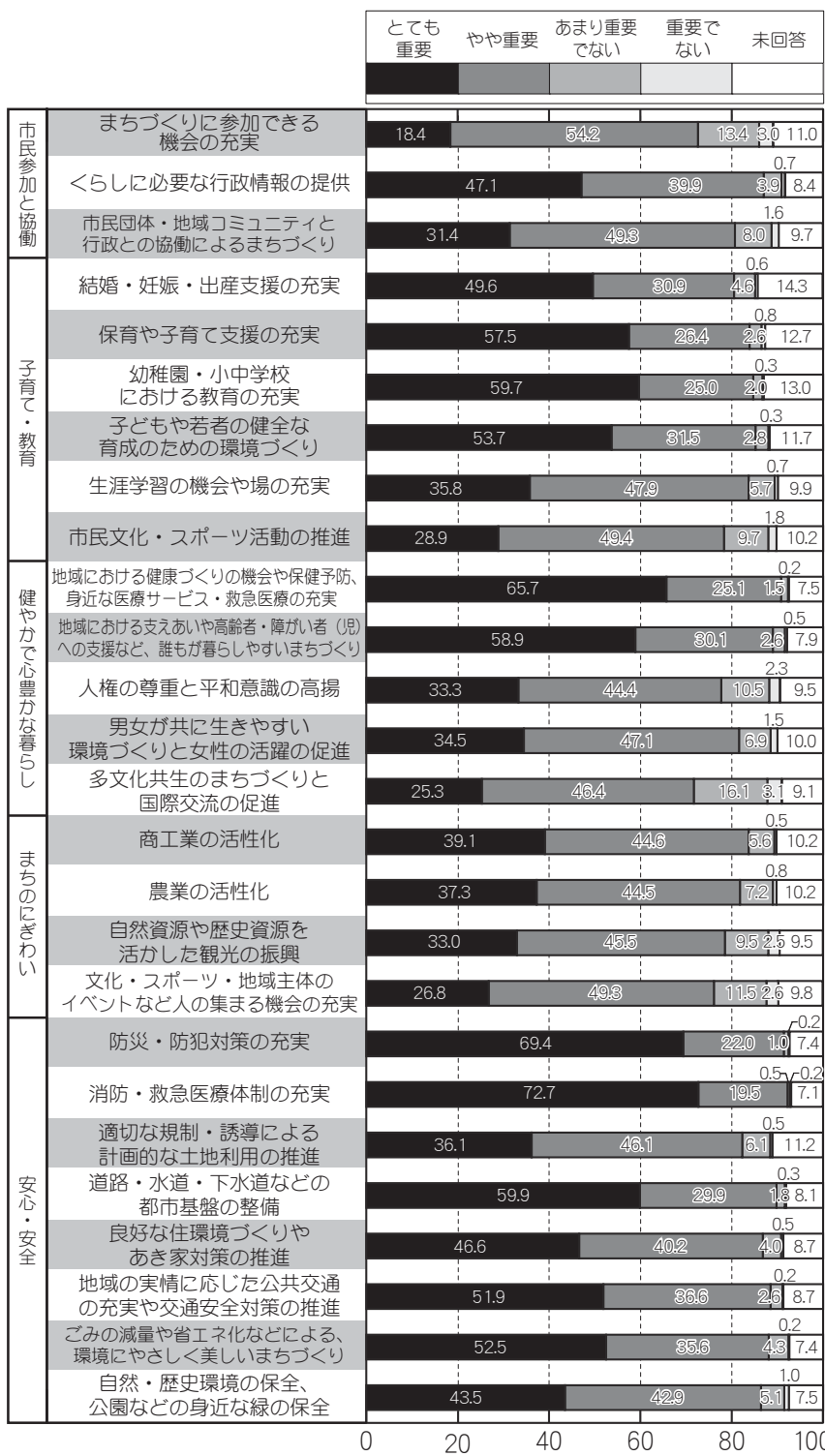
■その他、ご意見など

自由記載欄では広報誌についてさまざまなご意見をいただきました。

例えば「市の活動状況がよく分かる」「毎月楽しみにしている」「地元密着で良い」といったご意見の一方で、「メリハリがない」「市のお知らせばかりで楽しく読むところがない」「ウェブサイトやSNSをもっと活用すべき」といったご意見、個別の項目への充実を求めるご意見など、市民の皆さんが広報誌に対し、さまざまな思いと期待をお持ちいただいていることがうかがい知ることができました。

今後は、いただいたご意見を参考に、より読みやすく、親しみやすい広報誌づくりに取り組んでいきます。

市政全般の重要度について (単位：%)



②市政全般の重要度・満足度について

この調査では、市政全般の重要度・満足度についてをテーマに、「富田林市総合ビジョンおよび総合基本計画」に沿った26項目について、重要度と満足度を伺いました。重要度と満足度の高かった項目は次のとおりです。

●消防・救急医療体制の充実などの項目が重要度の高い結果に

26項目の中で、「とても重要」「やや重要」を合わせた重要度が最も高かったのは、「消防・救急医療体制の充実」で92.2%、続いて「防災・防犯対策の充実」が91.4%となっており、全ての世代の人が健康で安心・安全に暮らせるまちづくりへの関心が高いことがうかがえました。(左表参照)

●行政情報の提供の項目が満足度の高い結果に

26項目の中で、「とても満足」「やや満足」を合わせた満足度が最も高かったのは「くらしに必要な行政情報の提供」で68.2%、続いて「ごみの減量や省エネ化などによる、環境にやさしく美しいまちづくり」が64.8%となっています。

満足度の高い項目については、積極的な行政情報の提供や環境にやさしい美しいまちづくりなどが評価されたものと思われます。

●市民の皆さんから「今後の富田林市のまちづくりについて」のご提案やご意見をいただきました

今回、今後の富田林市のまちづくりについてのご提案やご意見を記入いただく欄を追加しました。212人の皆さんから、将来の富田林市の活性化についてのご提案や日々の生活で感じておられるご意見をいただきました。

市民の皆さんからいただいた貴重なご意見を参考にし、今後の市の施策に生かしていきたいと考えています。

また、本市に対するイメージについての項目と市役所での手続きについての満足度の項目では、「富田林市が好きですか？」の質問に「大好き」「好き」を合わせた回答が89.3%、市役所での手続きの満足度については「とても満足」「やや満足」を合わせた回答が86.0%となっています。

お忙しい中、アンケートにご協力いただいた市民の皆さん、ありがとうございました。
本市では、市民の皆さんからいただいた貴重なご意見を参考に、今後、重点を置いていかなければならない事項を、政策・施策別に整理し、これからの市政運営に活用していきたいと考えています。なお、市民アンケート調査結果の詳細は、市ウェブサイト(情報公開課のページ)からご覧いただけます。
問い合わせ 情報公開課(内線181)



いきいき 介護予防

人生100年時代を豊かに生きるために…

高齢になってもいきいきと過ごし、人生100年時代を豊かに生きるために、健康や介護予防について考えてみませんか。

介護予防とは、「介護が必要な状態にならないようにすること」、また「介護が必要な状態であってもそれ以上悪化しないようにすること」です。

まずは次の4つのことを心掛きましょう。

①運動

掃除や洗濯、食事の準備・片付けなどの家事をこまめにすることで活動量が増えます。

有酸素運動としてのウォーキングは生活習慣病予防にもつながります。スクワットや片足立ちといった口コモティブシンドローム(運動器症候群)を予防する体操をして筋力低下を防ぎましょう。

②栄養

肉や魚などのたんぱく質をしっかりと食べることで筋肉のつきやすい体になります。3食バランスよく食べて低栄養を防ぎましょう。



たまには友達などと一緒に楽しく食事をすると食欲が増します。

③口腔

食べる、話す、運動するためには口の中を健康に保つことが大切です。

歯科で定期的にメンテナンスを受け、食事の前には口の体操をしましょう。

④積極的な社会参加

地域で開かれているスポーツや趣味の会、自治会・老人会の活動に参加することは、要介護状態になるリスクを下げることはもちろん、参加する場や機会が多いほど介護予防にとって効果的であることが明らかになっています。



かつては、定年退職などで現役を退いたあとは「ゆつくりと老後を」と考えることが多かったのですが、今は元気なシニアの活躍が期待される時代です。

半年後、1年後、3年後にどんな自分でいたいのか考えてみてください。その希望を身近な人やケアマネジャーなどに伝え、実現に向けて計画を立てましょう。

地域には希望を実現するための魅力的な場所がたくさんあるはず。まず自分でできることを自ら取り組み、社会で役割を持つていきいきと生活していきましょ。

高齢介護課(内線196)

げんきっ! NPO

NPOとは営利を目的とせず社会活動をする組織です



第15回市民活動わくわく広場 in とんだばやし(ひろとん) ~さあ始めよう! SDGs! 市民活動が明日をつくる~

今年も市民活動わくわく広場 in とんだばやし(ひろとん)が開催されます。

ひろとんは、市内を主な拠点とし、さまざまな分野で活動をしている市民公益団体が、パネル展示やステージ発表などを通じて、それぞれの活動内容や課題を発表することで、広く市民の皆さんに知っていただき、市民の皆さんが主体となってまちづくりをしていく市民公益活動を盛り上げるきっかけにすることが、一つの目的になっています。



昨年のパネル展示の様子

また、国連で決められた、世界の共通目標である「SDGs」についても、市民活動目線で考えるきっかけにしたいと考え、参加する市民公益団体は日頃実施している団体の活動がSDGsの掲げる「世界を変えるための17の目標」のどれにつながるかを考えパネル展示で示し、市民や団体が連携した市民活動につなげたいと考えています。

今年も、約70の団体が参加予定で、スタンプラリーやお楽しみ抽選会では市民公益団体からの景品をご用意しています。また、ステージ発表では歌や演劇を実施する他、昨年に引き続きプロサッカークラブ「FC大阪」の選手も参加し、体験型の楽しいイベントも開催する予定です。

市民協働課(内線473)

第15回市民活動わくわく広場 in とんだばやし

とき 2月16日(日)、午前11時~午後5時
 ところ エコール・ロゼ1階アトリウム広場など
 内容 パネル展示、ステージ発表など
 参加費 無料(当日、直接会場へ)
 問い合わせ 市民公益活動支援センター内第15回ひろとん実行委員会 ☎(26)7887

アナログの特性を生かして



株式会社コーユービジネス 大阪工場

コーユービジネスは、セキュリティー印刷物の製造やプリント業務など印刷全般を取り扱っています。富田林市の企業団地内にある大阪工場では、保険証紙カードやクーポン券、圧着ハガキ、各種帳票、一般印刷物、Z-CARD®などを作成しています。

●折りたたみ式の情報ツール「Z-CARD®」

カードサイズの情報ツールです。ポケットから取り出し広げて見られるので、観光マップやイベントプログラムとして利用されています。イベント会場で捨てられにくいことから、ゴミの削減にもなり、環境に適したグッズとしても評価されています。



広げる



Z-CARD®

●会社概要

所在地 中野町東二丁目3の69
 代表者 代表取締役社長 森内 康之
 従業員 255人
 創立 昭和36年（大阪工場は昭和58年設立）



最近では、防災用の避難マップに活用されることも多くなっています。日本では、コーユービジネスが唯一加工機を所有しており、製造が可能です。印刷・加工方法をお客様の用途に応じて、幅広く提案しています。

(株)コーユービジネス イメージキャラクター

「クジャクのユーコちゃん」です。
 女の子なので飾り羽に憧れて、代わりにZ-CARD®を背負っています。



イメージソング「Printing Dreamers」もYouTubeで配信中です!

商工観光課 (内線 481)

みんなで乗って守り育てよう



地域公共交通

新しくなったレインボーバス車両を運行しています

レインボーバスは本市の公共施設を巡回するコミュニティバスとして、多くの皆さんに親しまれています。

昨年7月には、本市イメージキャラクター「とっぴー」をデザインした車両にリニューアルし、また11月より、(一社)富田林青年会議所から寄贈された、SDGsカラーのつり革を取り付けて運行しています。



■公共交通の存続が危ぶまれています

一方、バス会社が運行する路線バスは、利用者の減少や運転手不足といった厳しい現状が続いており、その存続が危ぶまれていることから、市民の皆さんと一緒に公共交通の在り方を考える時期に来ています。

■公共交通課題の解決に向けて、近畿運輸局と連携しています

本市は、昨年8月に、本市の抱える公共交通課題を解決していくために、国土交通省近畿運輸局と「地域連携サポートプラン」の協定を締結しました。

現在は、近畿運輸局と連携し、市内の公共交通機関をはじめとした関係機関との意見交換や情報提供を通じて、本市にふさわしい公共交通サービスの検討をしています。

■「レインボーバス等に関するアンケート」にご協力をお願いします

市民の皆さんにとって使いやすい公共交通を実現するためには、関係機関と協議するだけでなく、日頃皆さんが公共交通機関を利用している中で感じていることなどのご意見をお聴きすることも必要です。

そこで、レインボーバスや路線バスなどの公共交通サービスについて検討することを目的として、現在、「レインボーバス等に関するアンケート」を配布しています。アンケートを受け取られた人は、回答にご協力をお願いします。



道路交通課 (内線416)



■富田林の未来を担う新成人の門出

1月13日、すばるホールで、成人式が開催されました。本市では、1353人の若者が晴れて成人の日を迎えました。式典では、吉村市長が「未来の富田林の歴史は、皆さんが創ります。皆さんの活躍を大いに期待しています」と新成人を激励。また、新成人の代表が誓いの言葉を述べるなど、式典は厳粛な雰囲気で行われました。式典終了後は、新成人の門出を祝うかのような青空の下、新成人らは久しぶりに顔を合わせる同窓生との再会を喜び合い、近況報告や思い出話に花を咲かせていました。今年は、市長と新成人が語る懇談会も実施され、新成人からは「富田林市の未来」についてさまざまなアイデアが話されました。

※当日撮影した写真を差し上げます。希望される人は2月28日(金)までにT o p p i c (きらめき創造館)へお越しください。

写真とともに見る12月～1月のできごと



■人権について考える一日

12月14日、すばるホールで「とんだばやし人権フェア」が開催されました。これは、さまざまな人権問題について身近なことから考える機会となるように、毎年開催されています。

当日は、絵本作家のアーサー・ピナードさんのトークイベントをはじめ、市内の活動団体による発表や小学6年生の描いた人権ポスターの展示などがあり、参加者はさまざまな角度から人権について考えていました。

■互いに切磋琢磨

12月20日、第44回スポーツチャンバラ世界選手権大会小太刀3級・4級の部で優秀な成績を収めた、向陽台小学校6年生の藤澤 郁哉さん(写真左)と藤沢台小学校5年生の前田 陸翔さん(写真右)が教育委員会顕彰受賞のため市役所を訪れました。二人は普段から一緒に練習をしているとのことで、得意技やスポーツチャンバラを始めたきっかけなどを話してくれました。これからも互いに切磋琢磨し頑張ってください。



■あったかお鍋でお腹いっぱい

1月11日、じないまち四季物語2020「冬」～新春・初鍋めぐり～が開催されました。

ほたん鍋や豚汁、けんちん汁、ぜんざい、おでんなど30種類以上の鍋料理などが販売され、それらを買いたいようとする人の行列が、寺内町の各所で見られました。また、スタンプラリーも実施され、訪れた人たちは、地図を片手に温かい鍋料理などを味わいながら、次はどれにしようかと鍋めぐりを楽しんでいました。

■新年に防火・防災意識を高める

1月12日、石川河川敷川西グラウンドで、新春恒例の消防出初式が開催されました。

消防団のラッパ隊の演奏にあわせて、消防団や婦人防火クラブ、地域の自主防災会の皆さんの規律正しい入場行進で式が始まりました。

市内消防分団の消防車両や市消防本部のはしご車も参加し、フィナーレとなる一斉放水では、何重もの水のアーチができ、会場からは歓声が湧き上がっていました。



保健医療

明記のないものは費用無料。問い合わせ、申し込みは、**保健センター**〔☎(28)5520・☎(29)7760〕へ。実施医療機関(※)は、平成31年4月号広報に折り込みの「平成31年度保健事業案内」をご覧ください。

20・30歳代の健診

職場などで健診を受ける機会のない人を対象に、健康診査と骨密度検査をセットにした健診を実施しています。

ただし、骨密度検査は受診日に満20・25・30・35歳の女性が対象です。

とき 3月17日(火)まで

内容 問診、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査、診察、骨密度検査

対象者 本市に住民登録をしている人で、受診日に満20・25・30・35～39歳の人

申し込み 3月17日(火)まで、保健センターへ(電話申し込み可)

※申込者に実施医療機関一覧表と受診票を送付しますので、受診票を持って有効期限内に受診してください。

がん検診(乳がん・子宮頸がん) 無料クーポン券の使い忘ればありませんか

本市では、特定の年齢に達した人に、がん検診(乳がん・子宮頸がん)無料クーポン券を送付しています。

まだ受診していない人は、同クーポン券に記載の医療機関で早めに受診してください。

有効期限(実施期間) 3月31日(火)まで

対象者 乳がん検診=昭和53年4月2日～54年4月1日生まれの女性(40歳)、子宮頸がん検診=平成10年4月2日～11年4月1日生まれの女性(20歳)

※同クーポン券の送付対象者以外の人でも無料でがん検診を受けられます。※詳しくは、右上表「乳がん検診を受けましょう」「子宮頸がん検診を受けましょう」をご覧ください。

子育て相談会

保健センターでは、毎月1回(第3火曜日、午後1時～3時45分)、同相談会を開催していますので、気軽にご利用ください(要予約)。

内容 身体計測、発育発達、母乳、離乳食、幼児食、育児に関する不安や心配事など子育て全般に関する相談
※身体計測のみを希望する人は午後2時30分～3時に直接お越しください。

がんミニドックを受けましょう (年度内に1回のみ、費用は無料、電話予約可)

種別	対象者	内容	日程など
胃がん	40歳以上	問診、胃部エックス線検査	とき 日程は、平成31年4月号広報に折り込みの「平成31年度保健事業案内」に記載 ※市ウェブサイトでもご覧いただけます。 ところ 保健センター 申し込み 保健センターへ(電話申し込み可) ※予約制で、申し込み先着順のため、定員を満了している日があります。介助が必要な人は、申し込み時にお伝えください。 ※昨年度または今年度に市の胃内視鏡検診を受けた人は、本胃がん検診は受けられません。
肺がん(結核検診含む)		問診、胸部エックス線検査(該当者には喀痰検査)	
大腸がん		問診、便潜血反応検査	

※3種類の検査から希望する検査を選んで受診することもできます。毎年胃カメラの定期検査を受けている人や、痔疾患、大腸ポリープの既往のある人は、医療機関での受診をお勧めします。
※65歳以上の人は、年1回結核検診を受けることが法律で義務付けられています。

乳がん検診を受けましょう (40歳以上の人を対象に2年に1回、費用は無料)

対象者	内容	日程など
今年度は昭和54年以前で偶数年生まれの人 ※妊娠・授乳中の人、豊胸術(注射による注入も含む)を受けた人、乳腺について経過観察・治療中の人、ペースメーカーを装着している人、V-Pシヤント術後の人は受診できません。	問診、マンモグラフィ検査(乳房エックス線検査) ※40歳代は2方向撮影、50歳以上は1方向撮影。	《個別検診》とき・ところ 3月31日(火)まで=①済生会富田林病院、②いぬいクリニック、3月19日(木)まで=③P.L病院 申し込み ①月～金曜日、午後2時～5時に、済生会富田林病院医事サービス課〔☎(29)1121(内線204)]へ ②月～水・金曜日、午前9時～正午に、いぬいクリニック〔☎(20)1500]へ ③月～金曜日、午前8時30分～午後5時に、P.L病院健康管理科〔☎(25)8234]へ ※いずれも申し込み先着順、電話で申し込み。 《集団検診》とき 日程は、平成31年4月号広報に折り込みの「平成31年度保健事業案内」に記載 ところ 保健センター 申し込み 保健センターへ(申し込み先着順、電話申し込み可)

子宮頸がん検診を受けましょう (20歳以上の人を対象に2年に1回、費用は無料)

対象者	内容	日程など
今年度は大正・昭和の偶数年生まれの人、または平成は11年以前の奇数年生まれの人	問診、視診、内診、頸部細胞診	《個別検診》とき 3月31日(火)まで ところ 実施医療機関 ※予約が必要な医療機関と不要な機関があります。詳しくは、平成31年4月号広報に折り込みの「平成31年度保健事業案内」をご覧ください。 《集団検診》とき 日程は、平成31年4月号広報に折り込みの「平成31年度保健事業案内」に記載 ところ 保健センター 申し込み 保健センターへ(申し込み先着順、電話申し込み可)

※当該年生まれの方は、誕生日以前でも受診できます。
※検診の際は、健康保険証および本市に住民登録していることが証明できるものをご持参ください。

済生会富田林病院の案内

詳しくは、同病院(☎(29)1121)にお問い合わせください(祝日を除く月～金曜日、午前9時～午後5時)

皮膚がん検診	とき 2/19(木)、午後2時～4時30分 内容 皮膚がんを心配されている人のために、皮膚科専門医師の視診による検診 費用 無料(予約制)
女性専用外来	とき 2/20(木)、午後1時～3時30分 内容 「気になる症状があるけれど受診する科目が分からない」「男性医師だと恥ずかしくて聞けない」など診察や治療の相談について女性医師が担当します ※診療時間は1人当たり25分程度。 定員 6人 費用 有料(予約制)
医療講演会	とき 2/22(土)、午後2時～3時15分 内容 講演「寄り添えば気持ち伝わる認知症」 定員 20人 参加費 無料 申し込み 2/6(木)～、同病院へ(申し込み先着順)

富田林保健所の案内

詳しくは、同保健所(☎(23)2681)にお問い合わせください

エイズに関する相談	とき 月～金曜日(祝日、年末年始は除く)、午前9時30分～午後0時15分、午後1時～5時(電話相談可〔☎(23)2683]) 費用 無料
医療機関に関する相談	とき 月～金曜日(祝日、年末年始は除く)、午前9時～午後0時15分、午後1時～5時30分 費用 無料 内容 診療で十分な説明がなく不安、〇〇科のある病院を教えてくださいなどの相談

※この他にも、「こころの健康相談」、「肝炎ウイルス検査」、「エイズ抗体検査」、「梅毒血清反応検査」、「クラミジア抗原検査」、「腸内細菌検査」、「ぎょう虫卵検査」、「飲用水・井戸水検査」、「骨髄バンクドナー登録」なども実施しています。

保健医療

子育て

相談

暮らし

ゆとり



講座・催し

育児教室「ぴよぴよクラス」

とき 3月4日(水)、午後0時50分～3時15分

ところ 保健センター

内容 離乳食の進め方、試食、育児の話、個別相談など

対象者 4カ月児健診受診後～8カ月未満の乳児と保護者

定員 25組

参加費 無料

申し込み 2月6日(水)～、保健センター ☎(28)5520 へ (申し込み先着順)

親と子が楽しむ絵本の会 ～見つけよう!お気に入りの絵本～

とき 2月27日(水)、午前10時30分～11時30分

ところ 児童館

内容 絵本の読み聞かせ、手遊び、体遊び

対象者 1・2歳児と保護者

定員 15組

参加費 無料

申し込み 2月3日(月)～12日(水)に、児童館へ (電話申し込み可)

※申し込み多数の場合は抽選し、結果は郵送でお知らせします。定員に満たなかった場合は、引き続き受け付けます。

今年度の実施医療機関での予防接種

※実施医療機関は、平成31年4月号広報に折り込みの「平成31年度保健事業案内」に記載しています。

ヒブ 生後2カ月～5歳未満	小児用肺炎球菌 生後2カ月～5歳未満	BCG 生後3カ月～1歳未満
四種混合 (DPT-IPV) 生後3カ月～7歳6カ月未満	水痘 (水ぼうそう) 1歳～3歳未満	二種混合 (DT) 11・12歳
麻しん風しん混合 (MR) 1期=1歳～2歳未満 2期=平成25年4月2日～26年4月1日生まれの人	B型肝炎 1歳未満	

日本脳炎

1期=3歳～7歳6カ月未満、2期=9歳～13歳未満 ※平成19年4月1日以前生まれの人(ただし、接種時に20歳未満の人)で、未接種および不足分がある人も定期接種として受けられます。また、平成19年4月2日～21年10月1日生まれで、1期未接種の人は保健センターにご相談ください。

子宮頸がん ※現在、積極的勧奨はしていません。
平成15年4月2日～20年4月1日生まれの女子

※お子さんの健康状態の良いときに朝の体温を測り、母子健康手帳と本市に住居登録していることが証明できるもの(健康保険証など)を必ず持参して受けてください。予診票は医療機関に備え付けています。

保健センター ☎(28)5520 での健診

※転入などで個別通知が届かない場合は、保健センターへお問い合わせください。
※2月1日～3月5日の間に実施する健診を掲載しています。

乳幼児健診

※日程や持ち物などは、個別通知に記載しています。

4カ月児健診	2月14日(金)	令和元年9月27日～10月16日生まれの乳児
	28日(金)	令和元年10月17日～11月3日生まれの乳児
1歳7カ月児健診	2月13日(木)	平成30年6月19日～7月9日生まれの幼児
	27日(木)	平成30年7月10日～8月3日生まれの幼児
3歳6カ月児健診	2月12日(水)	平成28年8月2日～23日生まれの幼児
	26日(水)	平成28年8月24日～9月13日生まれの幼児

2歳6カ月児歯科健診 (希望者にフッ素塗布)

※日程や持ち物などは、個別通知に記載しています。

2月6日(木)	平成29年7月28日～8月19日生まれの幼児
20日(木)	平成29年8月20日～9月10日生まれの幼児
3月5日(木)	平成29年9月11日～30日生まれの幼児

※まだ受診していない幼児でも3歳までは受診できます。

休日急病診療

診療日 日曜日、祝日、年末年始

市立休日診療所 ☎(28)1333

①内科、②歯科

受付時間 ①午前9時～11時30分、午後1時～3時30分、②午前9時～11時30分(年末年始は、午後1時～3時30分も受け付け)

済生会富田林病院 ☎(29)1121

小児科 (中学生まで)

受付時間 午前9時～11時30分、午後1時～3時30分

市民向け病院案内専用ダイヤル (小児夜間救急含む)

市民向け専用ダイヤル ☎(23)9919

●病院案内

受診できる病院を24時間体制で案内
※直接、診察時間外に病院へ行かれても受診できません。必ず事前に病院へお問い合わせください。

●小児夜間救急

午後8時～翌朝8時の間(土・日曜日、祝日、年末年始は午後4時～)に、中学生までの子どもが急病になったとき
※当番の病院を紹介し、緊急の場合は救急車で搬送します。また、これ以外の時間帯でも病院の案内などをします。
※直接、当番病院へ行かれても受診できません。

救急安心センターおおさか

救急医療相談窓口 ☎#7119

「体調が悪くなった」「けがをした」などで、病院へ行った方が良いか、救急車を呼んだ方が良いかなど迷ったときは相談を(相談員、看護師が医師の支援体制の下、24時間相談に応じます)

※相談の結果、緊急性がある場合は、直ちに救急車が出動します。
※つながらない場合や、IP電話・ダイヤル回線からは ☎06(6582)7119 へおかけください。

小児救急電話相談

電話相談 ☎#8000

午後8時～翌朝8時の間に、子どもの急病で病院へ行くかどうか迷ったときは相談を

※つながらない場合や、IP電話・ダイヤル回線からは ☎06(6765)3650 へおかけください。
※受診判断の目安として、「こどもの救急」ホームページ [http://kodo.mo-qa.jp/] をご活用ください。

富貴の里保育園内 子育て支援センターの催し

●アラサーママ&プレママ集まれ!

とき 2月14日(金) 午前10時~11時30分
内容 参加者同士の交流会など
対象者 おおむね25~35歳の育児中の母親とその子ども、または妊娠中の人
定員 10組

申し込み 2月6日(休)~、同支援センター〔☎(28)7364〕へ(申し込み先着順)

梅の里保育園内 子育て支援センターの催し

●エンジョイイベント「人形劇」

とき 3月4日(水) 午前10時~11時
対象者 就学前の子どもと保護者
定員 20組

申し込み 2月6日(休)~3月3日(火)に同支援センター〔☎(23)4555〕へ(申し込み先着順)

ファミリー・サポート・センター 講習会「おいしく・楽しく食べるための食事介助」

子どもへの食事介助にストレスを感じたことはありませんか。食事が楽しくなる食事介助の方法を演習します。

とき 3月3日(火) 午前10時~11時30分
ところ 市消防本部
対象者 市内在住の人

定員 30人 参加費 無料
持ち物 飲み物、ゼリーまたはプリン、コップ、スプーン、フェイスタオル
講師 富永 美香さん(大阪大谷大学教育学部教育学科准教授)

申し込み 2月6日(休)~18日(火)に、子ども未来室(内線205)へ(申し込み先着順)

子育て支援事業 (園庭開放など)

本市では、皆さんの子育てをサポートするため、下記の施設でさまざまな事業を実施していますので、気軽にご利用ください。

※開催日時・内容など詳しくは、子育て応援サイトTonTonの「子育てを楽しみたい」の「園庭開放等に関する案内」のページをご覧ください(右図のQRコードから、スマートフォン対応サイトへアクセスできます)。または、市ウェブサイトからもご覧いただけます。



問い合わせ こども未来室(内線205)または各施設へ

保育園 (園庭開放、お誕生日会など) 親子で遊んだり、園児と交流して遊んだりすることができます。			
富田林保育園 ☎(23)3941	若葉保育園 ☎(24)3308	金剛保育園 ☎(29)1474	金剛東保育園 ☎(29)1600
彼方保育園 ☎(33)3943	大伴保育園 ☎(23)6579	みどり保育園 ☎(24)4190	寺池台保育園 ☎(69)7752
葛城保育園 ☎(29)9211	常德保育園 ☎(25)3561	ともっち保育園 ☎(28)1584	ふれんど保育園 ☎(26)3571
菊水保育園 ☎(29)3837	富貴の里保育園 ☎(28)7364	梅の里保育園 ☎(23)4555	K ^o t ^o n ^a ☎(69)7507
宙保育園 ☎(70)7780			

※市立保育園では、月~土曜日(祝日、年末年始は除く)、午前10時~午後4時に、電話相談を実施。

幼稚園 (園庭開放など) さまざまな子育て支援事業を実施しています。			
富田林幼稚園 ☎(24)3301	新堂幼稚園 ☎(24)3302	喜志幼稚園 ☎(24)3303	大伴幼稚園 ☎(24)3304
彼方幼稚園 ☎(35)1191	錦郡幼稚園 ☎(24)3306	川西幼稚園 ☎(24)3307	青葉丘幼稚園 ☎072(365)0415
伏山台幼稚園 ☎(28)4107	津々山幼稚園 ☎(28)6767	PL学園幼稚園 ☎(24)5135	しるがね幼稚園 ☎(25)7600
東金剛幼稚園 ☎(28)0330	平成幼稚園 ☎(28)2220	芸大付属金剛幼稚園 ☎(29)1402	

子育て支援センター (園庭・室内開放、子育て講座など) 親子で活動したり、交流したりできます。

①富貴の里保育園内 ☎(28)7364	②梅の里保育園内 ☎(23)4555
---------------------	--------------------

※月~土曜日(祝日、年末年始は除く)、①は午前9時~午後5時、②は午前10時~午後5時に、電話相談を実施。

幼児教育センター (園庭・室内開放、子育て相談など) 親子で遊んだり、交流したりできます。

第1幼児教育センター(富田林幼稚園内) ☎(24)9968	第2幼児教育センター(青葉丘幼稚園内) ☎072(365)1511
-------------------------------	-----------------------------------

※月・火・木・金曜日(祝日、年末年始は除く)、午前9時~午後4時45分に、園庭開放を実施。

つどいの広場 親子が気軽に集い、交流します。育児相談もできます。	
ふらっとスペース金剛(寺池台) ☎(29)5227	月~土曜日(第3火曜日は除く) ※レインボーホール=月・金・土曜日、かがりの郷=火~木曜日(祝日は除く)、すばるホール=水~金曜日も開設(いずれも年末年始は除く)。
ネットワークすこやか(須賀) ☎(56)5540	月~土曜日 ※グリーンピア東条=毎週火・木・金曜日も開設(いずれも祝日、年末年始は除く)。
ひだまり(向陽台) ☎(70)7400	月~木曜日(年末年始は除く)

保育室「の〜んびりん」 親子で遊んだり、交流したりする場としてご利用いただけます。

児童館 ☎(25)0666	月~金曜日(午前、祝日、年末年始は除く)
---------------	----------------------

「ファミリー・サポート・センター」 依頼会員として登録された人に、援助者を紹介します。

※仕事や用事で子どもの面倒を見られないときにその人に援助を依頼できます。また、援助して下さる人も募集しています。

広告枠



児童福祉

児童手当の支払月です

振込日 2月5日(水) (令和元年10月～2年1月分)

児童1人当たりの支給月額

支給対象年齢	支給月額
0～3歳未満(誕生月まで)	1万5000円
3歳～小学校 修了前まで	第1子・第2子 1万円 第3子以降 1万5000円
中学生	1万円

※受給者の所得が限度額を超えた場合、支給月額は児童の年齢に関係なく、児童1人当たり5000円となります。
※第何子目かは、養育されている児童のうち、18歳になって最初の3月31日までの児童を年長から順に数えます。

ただし、令和元年度児童手当特例給付現況届が未提出のため、支払いが差し止めになっている人は振り込みできません。なお、住所、受給者、児童数、昨年度の所得金額などに変更があった場合や公務員となり職場より支給されるようになった場合は、必ず届け出てください。

問い合わせ こども未来室 (内線204)

令和2年度「こども発達支援センターSun+」利用者募集

本市では、専門的な個別療育と保護者研修を実施している同センターSunに委託し、本市民を限定に、同じ内容の個別療育を次のとおり実施します。

とき 月～金曜日、午前10時～午後3時30分のうち1時間で月2回程度(利用料が必要)

ところ レインボーホール(市民会館)

対象者 市内在住で発達に課題があるおおむね2歳～小学2年生とその家族

定員 20人

申し込み 2月3日(月)～17日(月)に、同センターSun(☎(26)7331・FAX(26)7377)へ
※申し込み多数の場合抽選。ただし、個別療育を初めて利用される人で、かつ令和2年度同センターSunの利用抽選に外れた人を優先します。

※申し込み用紙は同センターSunホームページ [https://www.sfj-osaka.net/24sun/] からダウンロードできます。

問い合わせ こども未来室 (内線208)



教育

制服などのリユースにご協力を

成長期の子どもたちを育てる家庭の負担を少しでも軽くするとともに、限りある資源を有効に活用するため、制服などのリユースにご協力をお願いします。

対象品 市立幼稚園、市立小・中学校の制服や制帽、体操服、上靴、ウインドブレーカー、制カバンなど
※リユース品としてご協力いただいた制服などの提供の時期や方法(レンタル、バザーなど)については、各学校園に直接お問い合わせください。

問い合わせ 教育指導室 (内線369)

市奨学金の申請を

経済的な理由で、高等学校や高等専門学校などへの修学が困難な人に、奨学金を給付します。

対象者 高校生の保護者で市内に住所を有する人(生活保護世帯は除く)

給付額 年額4万円、入学支度金(新1年生のみ)は1万円加算

給付時期 8月ごろに給付予定

募集人員 約100人

申し込み 教育指導室、金剛連絡所、または市立中学校で2月3日(月)より配布する申請書に必要事項を記入し、3月10日(水)～4月10日(金)(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時30分)に、教育指導室(内線364)へ(郵送不可)
※現在給付を受けている人も、改めて申請が必要です。



講座・催し

子育て講座

①コーナー遊び

とき 2月13日(木)、午前10時～11時

ところ ふれんど保育園

定員 10組

②0歳児コース(バレンタイン製作)

とき 2月14日(金)、午前9時45分～11時

ところ みどり保育園

対象者 平成30年4月2日以降生まれの乳幼児 **定員** 10組

③1歳児コース(トイレットペーパーあそび)

とき 2月21日(金)、午前9時45分～11時

ところ みどり保育園

対象者 平成29年4月2日～30年4月1日生まれの幼児

定員 5組

④折り紙あそび

とき 2月25日(水)、午前10時～11時

ところ 常徳保育園

定員 10組

申し込み ②③は当日直接会場へ、①は2月6日(木)～、④は17日(月)～各園へ
※いずれも申し込み先着順、各園の電話番号は20ページ子育て支援事業の表中に記載。

広告枠

※広告の問い合わせは、S T総合広告 [☎072(368)1227・FAX072(368)1228] へ。

市政へのご意見・ご提案をお寄せください。郵送、ファクス、市ウェブサイト、メール、市民の声ご意見箱などから投稿いただけます。投稿方法など詳しくは、お問い合わせください。
問い合わせ 情報公開課（内線182）

今月の相談

相談は全て無料です。「要予約」のものは事前の申し込みが必要です。詳しくは、お問い合わせください。

相談名	とき	ところ	予約・その他
法律相談	毎週水曜日(祝日は除く)、午後1時～4時 第1・3水曜日(祝日は除く)、午後1時～4時	市役所1階市民相談室 金剛連絡所	要予約(内線182)、定員6人(第4水曜日は12人) ※1年間で1回利用可。
市民相談	月～金曜日(祝日は除く)、 午前9時～午後5時30分	市役所1階7番窓口	電話相談も可(内線182、185)
行政相談	20(木)、午後1時～4時	市役所1階市民相談室	国への要望や苦情などを行政相談委員に相談
司法書士相談	18(火)、午後1時～4時	市役所1階市民相談室	要予約(内線182)、定員6人 ※1年間で1回利用可
人権なんでも相談	28(金)、午後1時～4時	市役所1階市民相談室	当日電話相談も可(内線187)、人権擁護委員による相談 問い合わせ(内線472)
女性のための電話相談	7(金)、14(金)、18(火)、25(火)、 午前10時～午後2時	—	☎(23)0567、女性の相談員による相談 問い合わせ(内線474)
女性の悩み相談	13(木)、21(金)、午前9時30分～午後0時30分、 午後1時30分～3時30分	すばるホール3階男女共同 参画センター(21(金)は 市役所4階会議室)	要予約(内線474)、女性カウンセラーによる相談、 定員4人(21(金)は5人) ※13(木)は午前10時30分～。
人権相談	月～金曜日(祝日は除く)、 午前9時～午後5時	市人権協議会 (人権文化センター内)	事前予約、電話相談も可 ☎(24)3700
生活相談	月～金曜日(祝日は除く)、 午前9時～午後5時	市人権協議会 (人権文化センター内)	事前予約、電話相談も可 ☎(24)3700
保育士による育児相談	第2・4月曜日(祝日は除く)、 午後1時～3時	レインボーホール (市民会館)2階	要予約 ☎(26)1233、定員3組
ひとり親家庭相談	月～金曜日(祝日は除く)、 午前9時～午後5時30分	市役所2階子ども未来室	要予約、電話相談も可(内線204)
家庭児童相談	月～金曜日(祝日は除く)、 午前9時～午後5時30分	市役所2階子ども未来室	電話相談も可(内線206～208)
発達相談	月～金曜日(祝日は除く)、 午前9時～午後5時15分	市役所2階子ども未来室	要予約、電話相談も可(内線206、207)
子育て相談	月～金曜日(祝日は除く)、 午前9時～午後5時	児童館	電話相談も可 ☎(25)0666
健康相談	月～金曜日(祝日は除く)、 午前9時～午後5時30分	保健センター	要予約 ☎(28)5520、生活習慣病や栄養・禁煙などについて の相談
福祉なんでも相談	月～金曜日(祝日は除く)、 午前9時～午後5時	総合福祉会館、 カガリの郷	コミュニティソーシャルワーカーによる福祉に関する あらゆる相談
自立支援相談	月～金曜日(祝日は除く)、 午前9時～午後5時30分	市役所2階23番窓口	電話相談も可(内線285、286) 問い合わせ(内線283)
市民公益活動相談	月～金曜日(祝日は除く)、 午前9時～午後9時	市民公益活動支援センター	要予約 ☎(26)7887 ※事前予約により土・日曜日、祝日の相談も可。
農業相談	4(火)、3/5(木)、午後1時～3時	市役所4階農業委員会	事前予約も可(内線444)
商工相談	月～金曜日(祝日は除く)、 午前9時～午後5時15分	商工会館2階	経営指導員などによる相談 ☎(25)1101
日本政策金融公庫相談	12(水)、午後1時30分～3時30分	商工会館2階	要予約 ☎(25)1101
税理士による税務相談	14(金)、午後2時～4時	商工会館2階	要予約 ☎(25)1101
消費生活相談	月～金曜日(祝日は除く)、 午前9時～正午、午後1時～4時	消費生活センター (市役所1階市民相談室横)	電話相談も可(内線186)、専門相談員による相談、 消費者ホットライン ☎(局番なし)188
就労支援相談	月～金曜日(祝日は除く)、 午前9時～午後5時	市就労支援センター (人権文化センター内)	就労支援コーディネーターによる雇用・就労についての相談 問い合わせ 市人権協議会 ☎(24)3700
お出かけ就労支援相談	25(火)、午後1時30分～4時	市役所4階A会議室	就労支援コーディネーターによる雇用・就労についての相談 問い合わせ 市人権協議会 ☎(24)3700
若者の就労相談	19(水)、午後1時～4時	市役所4階A会議室	要予約、南河内地域若者サポートステーション ☎(26)9441
労働相談	13(木)、午後2時～5時	市役所1階市民相談室	当日電話相談も可(内線187)、社会保険労務士による相談 問い合わせ(内線481)
障がい者就業・生活相談	17(月)、午後2時～5時	市役所1階市民相談室	当日電話相談も可(内線199)、専門相談員による相談 (就職のあっせんはしません) 問い合わせ(内線481)
引きこもり相談	27(木)、午後1時～2時30分、 2時30分～4時	トピック Topic(きらめき創造館)	要予約 ☎(26)8056、定員各1人、カウンセラーによる 相談
進路相談(奨学金)	月～金曜日(祝日は除く)、 午前9時～午後5時30分	市役所3階教育指導室	当日電話相談も可(内線364)、水曜日は専門相談員による 相談
もの忘れ医療介護相談	5(水)、19(水)、3/4(水)、午後1時30分～2時、 2時15分～2時45分	市役所5階 介護認定審査会室	要予約(内線197)、定員各1組、認知症サポート医、 ほんわかセンター専門職による相談



講座・催し

職業訓練ガイダンス

とき 2月7日(金)、午後2時～4時
ところ ハローワーク河内長野（河内長野市昭栄町7の2）
内容 職業訓練制度の説明、学校紹介、個別面接
定員 26人 **参加費** 無料
申し込み 2月6日(木)～、ハローワーク河内長野〔☎(53)3081〕へ（申し込み先着順）

就労支援講座

～就職・再就職のためのFP（ファイナンシャル・プランニング）技能士3級試験対策～

FP技能士は金融・不動産業界などへの就職や生活設計などの個人の生活にも役立つ万能な資格です。資格を取得し、就労に役立ててみませんか。

とき 2月18日(火)、21日(金)、25日(火)、26日(水)、3月2日(月)、3日(火)、午前10時～午後4時（全6回）

ところ 人権文化センター

対象者 市内在住の18歳以上で就労をめざしている人

定員 30人

受講料 1650円（テキスト代）

申し込み 2月6日(木)～12日(水)に講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を、（一社）富田林市人権協議会〔☎(24)3700・Eメールwakaichi@luck.ocn.ne.jp〕へ（申し込み先着順、電話・メール申し込み可）



福祉

献血にご協力を

冬季は血液が不足します。400ミリリットル献血にぜひご協力ください。

とき・ところ 2月16日(日)、午前10時～午後4時＝エコール・ロゼ南駐車場、※献血を受けていただける条件など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 市献血推進協議会〔☎(25)8261〕



教育

夜間の中学校で勉強しませんか（生徒募集）

さまざまな事情で義務教育を修了できなかった人のために、大阪市や堺市などで夜間学級を開いています。

15歳以上の人が入学でき、授業料は要りません。外国籍の人も入学できます。また、高校進学のための中学校の卒業証書がもらえます。詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 教育指導室（内線363、364）

放送大学4月入学生募集

同大学は、テレビなどの放送やインターネットを利用して授業をする通信制の大学です。

10～90歳代の幅広い世代、約9万人の学生が「大学を卒業したい」「学びを楽しみたい」など、さまざまな目的で学んでいます。心理学や福祉、経済、歴史、文学、情報、自然科学など約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

募集要項などの資料を無料で送付します。詳しくは、お問い合わせください。

願書受付 第1回＝2月29日(土)まで、第2回＝3月17日(火)まで

問い合わせ 放送大学大阪学習センター〔☎06(6773)6328〕



募集

国勢調査員を募集

本市では令和2年国勢調査員（8月～10月に実施）を募集しています。調査件数に応じて報酬も支給されます。

対象者 20歳以上の人

申し込み 2月28日(金)までに、申込書に必要事項を記入し総務課（内線331、341）へ

※申込書は総務課で配布。市ウェブサイト（総務課のページ）からダウンロードもできます。

自衛官候補生募集

所要の教育を経て、3カ月後に2等陸・海・空士に任用。

応募資格 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の人

受付期間 随時受け付け

※詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 自衛隊富田林地域事務所〔☎(24)3799〕



相談

不動産に関する無料相談

「大阪府宅地建物取引業協会南大阪支部」と「(公社)全日本不動産協会大阪府本部大阪南支部」が連携し、不動産に関する無料相談を実施します。

とき 3月5日(木)、午後1時～4時

ところ 市役所1階市民相談室

内容 住宅の購入や賃貸マンションの契約など不動産を安全に取引するための事前相談 **定員** 6人

申し込み 2月6日(木)～3月4日(水)（土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後4時）に、「大阪府宅地建物取引業協会南大阪支部」〔☎072(958)3005〕へ（申し込み先着順）

行政書士無料相談

とき 2月27日(木)、午後1時30分～4時30分

ところ レインボーホール(市民会館)

内容 相続、遺言、成年後見制度、離婚、賃貸借・売買(不動産など)に関する相談

申し込み 濱田さん(行政書士会南大阪支部)〔☎(50)1110〕へ（日曜日を除く午前10時～午後6時）

特設無料法律相談

とき 3月7日(土)、午後1時～4時

ところ 市役所1階市民相談室

内容 相続、離婚、不動産問題、労働問題など法律問題のトラブル

対象者 市内在住で、過去1年間に22ページ「今月の相談」の法律相談を受けていない人 **定員** 6人

申し込み 2月6日(木)～、情報公開課（内線182）へ（申し込み先着順）



上下水道

水道管の凍結にご注意ください

気温が氷点下になると、水が凍り水道管が破裂することがあります。次のような場合は特に注意してください。

- ・水道管がおき出しになっている
- ・水道管が家の北側にある
- ・水道管に風が強くとたる
- ・低温注意報が発表されたとき

■凍結を防止するには

水道管や蛇口などを保温材・毛布などで包み、その上からビニールを巻き保護しましょう。

■水道管が凍ったときには

タオルなどを巻きつけ、その上からゆっくりぬるま湯をかけて溶かします。熱湯を直接かけないでください。

■水道管が破裂したときには

止水栓を閉め、水を止めて修繕を申し込んでください。また、止水栓の位置はあらかじめ確認しておきましょう。※水道の修繕は、市管工事業協同組合〔☎0120(032)497〕や市指定業者へ（月～金曜日の午前9時～午後5時30分）。その他の時間帯および土・日曜日、祝日、年末年始は市役所宿直室〔☎(25)1000〕へご連絡ください。

問い合わせ 水道工務課（内線257）



講座・催し

おれんじパートナー交流会

認知症についての情報交換をしたり、不安や悩みを出し合い交流したりしませんか。

とき 2月26日(水)、午後1時30分～3時

ところ 市役所北館地下会議室

対象者 認知症の人やその家族、認知症に関心のある人、認知症サポーターなど

定員 20人（当日、直接会場へ）

※認知症の人が参加される場合は、事前にご連絡ください。

参加費 100円（お茶・お菓子代）

問い合わせ 井尻さん（おれんじパートナー事務局）〔☎090(3996)0071〕

健康“懐メロ”体操

懐かしい歌を歌いながら楽しく体を動かして、介護予防や転倒防止に役立ててみませんか。

とき 毎月第1・2・4水曜日、午前10時～正午

ところ NPO法人きんきうえび（小金台二丁目5の10）

対象者 要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の人

定員 各10人 **参加費** 1回500円

※申し込み方法など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 同きんきうえび〔☎(29)0019〕へ

ほんわかカフェ in かがりの郷

お茶を飲みながら、認知症の相談をしたり、参加者同士で交流したりすることができる同カフェを開催します。

とき 2月19日(水)、午後1時30分～3時

ところ かがりの郷

定員 20人 **参加費** 100円

※申し込み方法など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ かがりの郷

認知症サポーター集まれ！

地域で暮らす高齢者や認知症の人を見守る活動について自由に意見交換をする座談会を開催します。

とき 2月28日(金)、午前10時～11時30分

ところ 金剛公民館

対象者 認知症サポーター養成講座を受講したことのある人

定員 15人 **参加費** 無料

申し込み 2月6日(木)～27日(水)に、高齢介護課（内線196）へ（申し込み先着順）

ものわすれ相談会

物忘れなどの気がかりな症状や認知症の予防、認知症の人への対応など、ほんわかセンターの看護職が相談に応じます。タッチパネルパソコンを用いた「ものわすれ健診」も実施します。

とき 2月14日(金) 午後1時30分～3時

ところ 市役所1階ロビー

参加費 無料（当日、直接会場へ）

問い合わせ 高齢介護課（内線196）

物忘れ予防教室

とき 2月28日～3月27日の毎週金曜日（3月20日は除く）、午前9時45分～11時45分（全4回）

ところ けあばる

内容 認知症に関する講義、物忘れ予防に役立つ運動や食事、音楽など

対象者 市内在住で65歳以上の人

定員 20人

参加費 無料

申し込み 2月20日(木)までに、ウエルネスけあばるへ（電話申し込み可）※申し込み多数の場合抽選。ただし、初めて参加される人を優先します。

ワンポイント！介護講習会

とき 2月21日(金)、午後2時～3時30分

ところ 金剛公民館

内容 片麻痺・認知症・入れ歯の人など対象者に合った口腔ケアの紹介、とろみ剤を使用したうがいの実践やお口の体操など

定員 30人 **受講料** 無料

持ち物 飲み物

申し込み 2月19日(水)までに、高齢介護課（内線183）へ（申し込み多数の場合抽選）

男女共同参画関連講座～他人事じゃない!?男の介護講座～

高齢化が進む日本で、介護は女性だけが担うものではなくなっています。

「介護のために仕事をやめないといけないのかな」「周りに男性介護者がいなくて孤独を感じる」と悩んでいる男性があなたの周りにもいるかもしれません。

実際に自宅で義父の介護をしていたケアマネジャーの話を聞いて、男性のする介護について考えてみませんか。

とき 3月7日(土)、午前10時～正午

ところ Topiic（きらめき創造館）

定員 20人

受講料 無料

申し込み 2月28日(金)までに、講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を、人権政策課〔内線(474)・Eメールjinken@city.tondabayashi.lg.jp〕へ（申し込み多数の場合抽選、電話・メール申し込み可）



税

市・府民税の申告期間は 2月17日～3月16日まで

令和2年度市・府民税の申告会場と受付期間などは、次のとおりです。

◆市役所地下902・903会議室

とき 2月17日(月)～3月16日(月) (土・日曜日、祝日は除く)、午前9時～午後5時30分

※ただし、2月24日(休)、3月1日(日)は開設します。

※セキュリティの都合上、会場は午前8時30分ごろに開場します。

◆金剛連絡所2階大ホール

とき 2月6日(木)、7日(金)、10日(月)、12日(水)、13日(木)、午前10時～午後4時

※受け付け開始直後の6日、7日は大変混雑することが予想されますのでご注意ください。

なお、申告されていない場合、次の

ようなことがありますので、申告にご協力ください。

○市・府民税証明書の交付ができないことがあります。

○控除される情報が得られないため、扶養・配偶者控除などの適用範囲でも控除が適用されないことがあります。

○社会保険料(国民健康保険料、後期高齢者医療保険料など)の軽減措置の適用を受けられないことがあります。

問い合わせ 課税課(内線111、112、117)



国民年金

確定申告には「社会保険料控除証明書」などが必要です

国民年金保険料を社会保険料控除として申告するには、1年間に納付した保険料額を証明する書類などの提出が義務付けられており、昨年1月1日～9月30日に納付した保険料の額を証明

する社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が、日本年金機構本部より昨年11月上旬に送付されています。

確定申告には、この証明書と10月1日～12月31日に納めたことを確認できる「領収書」などの添付が必要です。また、10月1日以降に初めて保険料を納めた人には、2月上旬に証明書が送付されます。

なお、本人の保険料だけでなく、配偶者や家族の保険料を納付した場合も、その納付額全額が納付した人の控除対象となります(合算して申告する場合、配偶者、家族分の証明書も一緒に添付する必要があります)。

問い合わせ ねんきん加入者ダイヤル(ナビダイヤル) ☎0570(003)004、IP電話からは ☎03(6630)2525(3月16日(月)までの月～金曜日(祝日を除く、午前8時30分～午後7時)、2月8日(土)、3月14日(土)、午前9時30分～午後4時)、または天王寺年金事務所 ☎06(6772)7531

富田林税務署からのお知らせ～富田林税務署の確定申告会場は「すばるホール」です～

開設期間 2月17日(月)～3月16日(月) (土・日曜日、祝日は除く)、午前9時～午後4時

※ただし、2月24日(休)、3月1日(日)は開設します。

ところ すばるホール(桜ヶ丘町2の8)4階銀河の間

※会場は大変混雑しますので、ご自身で申告書を作成してご提出ください。

※混雑状況により、相談の受け付けを早めに終了する場合があります。

○医療費控除を受けるには「医療費控除の明細書」の添付が必要です

医療費控除を受ける場合、領収書の提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。

○年金所得者の所得税の確定申告手続きが簡素化されています

公的年金等の収入が400万円以下であり、かつ公的年金等以外の所得金額が20万円以下である場合は、確定申告書の提出は不要です。ただし、この場合であっても所得税の還付を受けるために還付申告書を提出することはできます。※所得税の確定申告が不要な場合でも、市・府民税の申告が必要となる場合があります(同ページ「市・府民税の申告期間は2月17日～3月16日まで」参照)。



○申告書は自宅から提出(送信)できます

国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp/>)の「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額などを入力することで税額などが自動計算され、計算誤りのない申告書を作成することができます。

給与所得者または公的年金所得者向けの申告書作成画面を設定しています。初めてでも操作がしやすい画面です。ぜひご利用ください。

作成した申告書は、マイナンバーカードとICカードリーダライタを用意すれば、e-Tax^{イー タックス}を利用して提出(送信)できます。また、事前に税務署で「ID・パスワード」を発行していただければ、マイナンバーカードとICカードリーダライタをお持ちでない人でも、自宅のパソコンやスマートフォンから申告書を作成し、提出(送信)できます。

e-Tax^{イー タックス}以外の方法で申告書を提出される場合は、税務署窓口へ直接お持ちいただくか、郵送により提出してください。

※「ID・パスワード」の発行は随時、全国の税務署で受け付けていますので、必ず運転免許証などの本人確認書類をお持ちの上、税務署までお越しください。

問い合わせ 富田林税務署 ☎(24)3281

やってみよう！図書館の仕事

とき 3月25日(水)、午前9時30分～午後0時30分
ところ 中央・金剛図書館
対象者 小学5・6年生
定員 各館6人
参加費 無料 **持ち物** 筆記用具
申し込み 2月6日(木)～3月11日(水)に、各館へ(電話申し込み可)
 ※申し込み多数の場合は抽選し、当選者には3月18日(水)までに、はがきでお知らせします。

がんばった人に花まる！

●第69回市民マラソン大会結果

◇10*。

《高校・大学男子の部》
 優勝 田中 駿祐 (31分53秒) / 第2位 田中 裕貴 (32分49秒) / 第3位 米山 遼 (35分17秒)
 《一般男子の部》
 優勝 山本 寿真 (33分19秒) / 第2位 余村 直彦 (34分38秒) / 第3位 柴田 康彦 (34分51秒)
 《一般女子の部》
 優勝 大塚 梓 (45分48秒) / 第2位 東尾 幸恵 (46分12秒) / 第3位 山田 忍 (46分53秒)

《ふれあいの部》

優勝 篠原 隆一郎 (49分19秒) / 第2位 米田 大志 (62分4秒) / 第3位 山村 結 (72分47秒)

◇5*。

《中学男子の部》
 優勝 林 祐正 (16分14秒) / 第2位 寺脇 宝 (16分28秒) / 第3位 大北 歩睦 (17分19秒)
 《高校・大学女子の部》
 優勝 山路 菜緒 (21分17秒) / 第2位 角井 陽向 (25分45秒) / 第3位 古岡 由依子 (26分38秒)

《一般女子の部》

優勝 森井 久美子 (26分10秒) / 第2位 寺田 美咲 (28分44秒) / 第3位 小豆 美佐 (35分52秒)

《壮年男子の部》

優勝 村岡 隆幸 (17分25秒) / 第2位 榊原 雅樹 (17分30秒) / 第3位 大庭 貴之 (19分12秒)

《新刊案内》

■小説など

キッドの運命 中島 京子
 大人のカタチを語ろう。 伊集院 静
 父と母へのごはん便 上田 淳子

おはなし会

中央図書館 2月9日(日)、午前10時30分～11時
金剛図書館 2月1日(土)、15日(土)、午後2時～2時30分

じゅうたんコーナーでのよみきかせ

中央図書館 2月2日(日)、23日(祝)、3月1日(日)、午前10時30分～11時
金剛図書館 2月8日(土)、22日(土)、29日(土)、午後2時～2時30分

《壮年女子の部》

優勝 生田 知子 (21分1秒) / 第2位 西浦 絵里香 (21分21秒) / 第3位 稲村 みゆき (22分19秒)

《ふれあいの部》

優勝 山口 耀世 (23分53秒) / 第2位 友寄 正太 (24分29秒) / 第3位 高橋 起瑠 (24分47秒)

◇3*。

《小学男子の部》

優勝 濱口 昊空 (9分28秒) / 第2位 郡 秀二郎 (9分58秒) / 第3位 川西 壮一郎 (10分6秒)

《小学女子の部》

優勝 田中 柚帆 (11分30秒) / 第2位 川西 あんず (11分40秒) / 第3位 河野 瑞紀 (11分54秒)

《中学女子の部》

優勝 酒匂 奏 (10分16秒) / 第2位 河野 彩名 (10分28秒) / 第3位 佐土原 希美 (10分44秒)

《ふれあいの部》

優勝 山本 武久 (12分42秒) / 第2位 西小城 翔大 (13分14秒) / 第3位 平野 仁 (13分14秒)

●令和元年度中学生の「税についての作文」

《市長賞》
 井川 陽菜 (藤陽中学校)
 《市教育委員会教育長賞》
 岩崎 紫乃 (富田林中学校)

あかちゃんのおはなし会

中央図書館 2月21日(金)、①午前10時10分～10時40分、②午前11時10分～11時40分

金剛図書館 2月13日(木)、③午前10時10分～10時40分、④午前11時10分～11時40分、27日(木)、⑤午前10時10分～10時40分、⑥午前11時

10分～11時40分
 ※①③④は6カ月～1歳未満の乳児と保護者、②⑤は1歳児と保護者、⑥は2歳児と保護者対象(先着各15組、ハンカチ持参)。

※いずれも当日、直接会場へ。



クラブ員募集

A 対象者 B 募集人数 C 活動日時
 D 活動場所 E 会費 F 申し込み
 G 問い合わせ

●ゆうゆう太極拳

A 市内在住で60歳以上の人 B 若干名
 C 毎週水曜日(祝日は除く)、午前10時～正午 D 総合福祉会館 E 月額1000円
 F・G 松本さん [☎(35)4481]

●コッコくらぶ(鉄棒・跳び箱・マット運動など)

A・B 4歳児=9人、5歳児=11人、6歳児=4人 C 毎週木曜日、午後3時15分～5時15分 D 市民総合体育館
 E 月額500円、月額2000円(別途保険代実費) F・G 小塩さん [☎080(3844)0962]

※無料体験あり。

●Little tiara (キッズチアダンス)

A 4歳～10歳の人 B 若干名 C 毎週火・金曜日(祝日は除く)、①午後6時30分～7時20分、②午後7時～7時50分
 D ①青少年スポーツホール、②高辺台小学校 E 月額3000円 F・G 松永さん [☎090(5367)7702]



カルチャー

中央公民館講座

①ペットボトルと空き容器でスノードームを作ろう!

部屋のインテリアや自由研究のネタに、ビーズなどのキラキラしたものを使ってスノードームを作りませんか。

とき 3月14日(土)、午後1時30分～3時30分

ところ 中央公民館

対象者 4歳以上(小学2年生以下は保護者同伴)

定員 10人

受講料 500円(教材費)

持ち物 スノードームに入れたい物やビーズ(ペットボトルに入るサイズの物)、筆(持っている人はパレット)

②アートプログラミングの世界をのぞいてみよう!

教科書に沿って基礎から勉強するのではなく、実際にプログラムを使った作品にふれながら、楽しくプログラミングを学びましょう。

とき ①3月25日(水)、②26日(木)、③27日(金)、④28日(土)、午後1時30分～3時

(②は午後3時30分まで) ※全4回。

ところ ①③④中央公民館、②大阪芸術大学(河南町東山469)

対象者 アルファベットが分かり、パソコンの基本操作ができる小学3～6年生

定員 15人 受講料 無料

講師 平原 真さん(大阪芸術大学アートサイエンス学科准教授)、木塚あゆみさん(同学科講師)

持ち物 ノートパソコン(Windows7、Mac OS 10.13以降が搭載されたもの) ※タブレット不可。

③大人ゴコロを整えるアロマ講座

心身の不調や、育児・介護でのストレスを和らげるセルフケアの方法の一つとして、あなただけのアロマスプレーを作ってみませんか。

とき 3月27日(金) 午前10時～11時30分

ところ 中央公民館 対象者 女性 定員 15人

※託児あり(乳幼児対象、定員5人)

受講料 1000円 持ち物 筆記用具

申し込み ①③は2月27日(木)、②は3月5日(木)(いずれも必着)までに、来館または、はがきに講座名、受講者の住所、氏名(ふりがな、①②は保護者も参加される場合は保護者の氏名)、年齢、電話番号を記入し(③で託児を希望される場合は、託児教室希望、子どもの氏名、年齢(月齢)も記入し)、☎584-0093本町16の28 中央公民館へ(申し込み多数の場合抽選)

市民人権セミナー「親子で作ろう～紙でできた小さなアコーディオン“ピフポフ”～」

作る人によって音色が違う、自分(親子)だけの不思議でかわいい楽器「ピフポフ」を親子でつくってみませんか。

とき 2月16日(日)、午前10時～正午

ところ 中央公民館

対象者 おおむね小学1～3年生の子どもとその保護者

定員 16組32人

参加費 2000円(材料費)

講師 岡田 路子さん(アコーディオン修理・調律師、ピフポフ考案者)

申し込み 2月7日(金)までに、セミナー名、住所、氏名、年齢、電話番号を人権政策課[(内線472)・Eメール jinken@city.tondabayashi.lg.jp]へ(申し込み多数の場合抽選、電話・メール申し込み可)

富田林きらめき大学

●自然が教えてくれたこと～食、農、医のつながり～

食料が余っているこの国で、栄養不足や病気の人が増えています。医師や農業従事者が、それぞれの立場から現場で起こっていることや健康でいるためのポイントについてお話しします。

とき 2月16日(日)、午後2時～4時

ところ Topic(きらめき創造館)

定員 50人 参加費 無料

申し込み 2月13日(木)までに、生涯学習課[☎(26)8056]へ(申し込み多数の場合抽選) ※メールでの申し込みも可。講座名、参加者の住所、氏名、電話番号を入力し、山本さん[Eメール chinami@ririku.jp]へ。

買う前に分かる スマートフォン講座

スマートフォンの機能や基本的な操作方法を実際に体験して学びます。

とき・内容 2月18日(火)=Android編、3月10日(火)=iPhone編、いずれも午後1時～3時

ところ けあばる

定員 各10人 受講料 300円

※スマートフォンは無料で貸し出します。

申し込み 2月7日(金)、午前9時～、けあばるへ(定員各5人、申し込み先着順、電話申し込み不可)

※12日(水)以降は電話でも受け付け。 ※2月6日(木)、午前7時～、けあばるホームページ[<https://carepal.or.jp/>]からも申し込みできます(定員各5人、申し込み先着順)。

シニアもスマホを使いこなそう

とき 2月18日(火)、20日(木)、午前9時30分～11時30分(全2回)

ところ レインボーホール(市民会館)

内容 Androidスマートフォンを使い、LINE、地図、防災や健康寿命に関するアプリの使い方、情報セキュリティなどを学ぶ

対象者 市内在住で50歳以上の人

定員 12人 参加費 500円

持ち物 Androidスマートフォン

※スマートフォンは無料で貸し出します。

申し込み 2月6日(木)～、同きんきうえぶ[☎(29)0019]へ(申し込み先着順)

子ども読書活動推進講演会 「多様なニーズのある子どもの理解と支援について～ナチュラルサポートをめざして～」

とき 3月5日(木)、午前10時～11時30分

ところ 金剛図書館

内容 少し発達が気になる子どもについてのお話

定員 30人 ※託児あり(2歳以上、定員8人、2月26日(水)までに要予約)。

受講料 無料

講師 小田 浩伸さん(大阪大谷大学教授)

申し込み 2月6日(木)～、金剛図書館へ(申し込み先着順、電話申し込み可)

保健医療

子育て

相談

くらし

ゆとり

第3回人権啓発講座

とき 2月19日(水)、午後7時～9時
ところ 人権文化センター
内容 第1部「マリアさんから聞くドイツの人権～庶民の目から見たドイツの生活～」、第2部「冤罪事件をなくすために～狭山事件について考える」
定員 60人
受講料 無料
申し込み 2月6日(休)～18日(水)に、講座名、参加者の氏名、連絡先(電話番号など)を明記し、ファクスまたはメールで(一社)市人権協議会〔☎(24)3700・☎(25)5952・Eメール wakaichi@luck.ocn.ne.jp〕へ(申し込み先着順、電話申し込み可)

児童館土曜日クラブ ～ファッションぬり絵～

とき 3月7日(土)、午後1時30分～3時
ところ 児童館
内容 色鉛筆の効果的な使い方を学び、配色感覚を磨く
対象者 市内在住・在学の小学5年生～中学3年生
定員 10人
参加費 無料
申し込み 2月3日(月)～17日(月)に、児童館へ(申し込み多数の場合抽選、電話申し込み可)

児童館メイト講座「子どもの写真をもっと上手に～スマホカメラ講座」

スマートフォンでの写真撮影・編集のコツを知って、ワンランク上の子どもの写真を撮りませんか。
とき 2月22日(土)、午前10時～11時30分
ところ 児童館
対象者 中学生までの子どもがいる保護者 ※撮影の練習をするので、ぜひ被写体となる子どもも一緒に参加してください。
定員 10人 ※託児あり。
受講料 無料
申し込み 2月1日(土)～10日(月)に、児童館へ(電話申し込み可) ※申し込み多数の場合抽選、定員に満たなかった場合は引き続き受け付けます。

けあばる木工講座

とき 2月27日(休)、3月5日(休)、午後1時～3時(全2回)
ところ けあばる
内容 箱型印鑑・朱肉入れ作り
定員 10人(最少催行人数6人)
受講料 4000円
※汚れてもよい服装で参加してください。
申し込み 2月7日(金)、午前9時～、けあばるへ(定員5人、申し込み先着順、電話申し込み不可)
※8日(土)以降は電話でも受け付け。
※2月6日(休)、午前7時～、けあばるホームページ〔<https://carepal.or.jp/>〕からも申し込みできます(定員5人、申し込み先着順)。

こども(親子)フラダンス教室

とき 2月22日～3月21日の毎週土曜日、午後1時～2時30分(全5回)
ところ けあばる
対象者 小・中学生とその保護者(子どもだけの参加も可)
定員 10人 **参加費** 3300円(親子で参加する場合は1組5500円)
申し込み 2月6日(休)、午前11時～、ウエルネスけあばるへ(定員5人、申し込み先着順、電話申し込み可)
※2月6日(休)、午前7時～、けあばるホームページ〔<https://carepal.or.jp/>〕からも申し込みできます(定員5人、申し込み先着順)。

東公民館講座

①あなたも気象予報士～天気図の見方から災害の備えまで～
とき 2月25日(水)、午後2時～4時
定員 24人 **受講料** 無料
②手話入門講座～手で話してみよう～
とき 2月27日～3月12日の毎週木曜日、午後1時30分～3時(全3回)
定員 20人 **受講料** 無料
ところ 東公民館
申し込み ①は2月13日(休)、②は16日(日)(いずれも必着)までに、来館または、はがきに講座名、受講者の住所、氏名(ふりがな)、年代、電話番号を記入し、☎584-0045山中田町一丁目5の50 東公民館へ(申し込み多数の場合抽選)

第10回「石上露子生誕祭」短歌・俳句作品および写真作品の募集

露子生誕祭実行委員会では、短歌・俳句作品と写真作品を次のとおり募集します。
受賞作品は、6月13日(土)に開催予定の第10回「石上露子生誕祭」で表彰されます。

①短歌・俳句作品

「格子(格子戸、板格子、格子窓など)」をテーマに詠んだ短歌・俳句を、短冊に書いたもの(1人につき3作品まで)

②写真作品

「富田林寺内町」をテーマに撮影した写真を、四つ切(ワイド不可)またはA4サイズでプリントしたものに作品名、撮影場所を添付。白黒、カラー、組写真(5枚以内)いずれも可
※肖像権など他の権利を有するものは承諾を得てください。
※いずれも、未発表作品に限ります。
※詳しくは、お問い合わせください。

応募方法 いずれも3月1日(日)～5月15日(金)(消印有効)に、住所、氏名、電話番号を明記し、☎584-0093本町9の8 ギャラリー彩内露子生誕祭実行委員会〔☎(26)2771〕へ

※優秀作品は、5月26日(水)～6月14日(日)、寺内町センターに展示します。

文学・文芸を楽しく学ぼう

シニア文化塾では、文学・文芸を楽しく学んで視野を広げるとともに、健康増進や仲間づくりを支援します。

●前期講座「文学・文芸コース」

とき 3月～7月の木曜日(月2～3回で全13回)、いずれも午後1時30分～3時30分

ところ すばるホール

内容 古典、現代小説、万葉集、奥の細道、能・狂言などについて学ぶ

定員 60人 **受講料** 1万3000円

申し込み 2月7日(金)(消印有効)までに、往復はがきに講座名、参加者の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、☎584-0062須賀三丁目11の15 常本さん方「シニア文化塾」事務局〔☎090(3990)3907〕へ(申し込み多数の場合抽選)



イベント

自然保全活動と自然に親しむ催し

①里山ホリデー「雑木林の管理作業など」

とき 2月9日(日)、午前10時～午後3時
持ち物 飲み物

②野鳥観察会

とき 2月16日(日)、午前9時～午後1時
コース 石川(高橋)から滝谷公園を通り、彼方(奥の谷)で現地解散

講師 上村 賢さん(日本野鳥の会大阪支部)

持ち物 弁当、飲み物(持っている人は双眼鏡、図鑑)

③観察会入門(春を見つけよう)

とき 3月8日(日)、午前10時～午後3時
持ち物 弁当、飲み物

④里山ホリデー「シイタケの植菌など」

とき 3月15日(日)、午前10時～午後3時
持ち物 飲み物

※開始時間に①③④は瀧谷不動尊駐車場、②は近鉄長野線「滝谷不動駅」集合、いずれも参加費300円(小学生以下無料、ただし保護者同伴、①④は昼食代含む)。長袖、長ズボン、帽子、安全な靴で参加してください。当日午前7時の天気予報で降水確率が50%を超えた場合は中止。

問い合わせ 田淵 武夫さん(富田林の自然を守る市民運動協議会会長)
☎090(8888)3912 ※活動内容など詳しくは、富田林の自然を守る会ホームページ(<http://tondabayashinoshizen.g3.xrea.com/>)をご覧ください。

第16回草笛の家作品展

障がい者支援施設「草笛の家」の利用者が、「顔」をテーマに力を合わせて作った作品と、地域の小学校の児童と合同で制作した作品を展示します。

とき 3月1日(日)、午前10時～午後3時30分

ところ すばるホール3階展示室

入場料 無料(当日、直接会場へ)

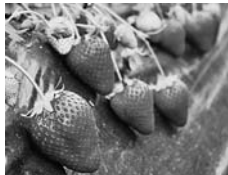
※来場者には粗品をプレゼントします(先着100人)。

問い合わせ 同展実行委員 ☎(90)3500

サバーファームだより

大好評の「イチゴ狩り」を今年も実施しています。甘くておいしいイチゴをぜひ味わってください。

とき 午前9時30分ごろ～、当日分のチケットを販売、数量限定)。



※生育状況により実施できない日がありますので、前日にお問い合わせください。

①イチゴ大福作り

とき 2月2日(日)、9日(日)、16日(日)、23日(祝)、24日(休)、3月1日(日)、午前10時30分～正午、午後0時30分～2時、午後2時20分～3時30分

定員 各20人

参加費 700円

②春ジャガイモ植え付け体験

とき 2月15日(土)、16日(日)、午前10時30分～正午

定員 各30人

参加費 無料

③サバーフェスタ

手作り雑貨のお店やおいしい食べ物のお店が outlets します。

とき 2月23日(祝)、午前9時30分～午後2時

※①②は当日午前9時30分～受け付け(先着順)、③は当日直接会場へ。

※入園料は別途必要です(ただし、レストラン「サバーキッチン」のみご利用の場合は、入園料なしでご利用いただけます)。

問い合わせ サバーファーム

なかよし作品展

南河内地区小・中学校の支援学級、富田林支援学校、藤井寺支援学校、西浦支援学校の児童・生徒の1000点を超える作品を展示します。

とき 2月19日(水)～21日(金)、午前9時～午後8時(21日は午後3時30分まで)

ところ すばるホール3階展示室

入場料 無料(当日、直接会場へ)

問い合わせ 南河内地区小・中学校支援教育研究会事務局(藤井寺市立藤井寺北小学校内) ☎072(938)0791

3公民館合同作品展

中央・東・金剛の各公民館クラブの有志が合同で作品展を開催します。

とき 2月22日(土)～24日(休)、午前10時～午後8時(24日は午後6時まで)

ところ エコール・ロゼ1階アトリウム広場

内容 絵画・押し花・写真・粘土工芸・木彫り・手話などの展示

入場料 無料(当日、直接会場へ)

問い合わせ 中央公民館

春一番コンサート「アイリッシュハーブと歌で綴るケルトの調べ」

ヨーロッパのケルト圏の伝承歌を中心に、歌と民族楽器の演奏を織り交ぜてお届けします。

とき 3月14日(土)、午後6時30分～8時(午後6時開場) ところ 金剛公民館

定員 150人 入場料 無料

※2月6日(木)～、中央・東・金剛公民館で入場整理券を配布(電話予約不可)。

問い合わせ 金剛公民館



カルチャー

とんだばやし人権セミナー「人権」の感性を磨く～若者からの発信～

「今はもう部落差別はない」と違う?」「私は外国人を差別しないし…」と漠然と感じている人が多くいます。しかし、被差別部落でフィリピンと日本のダブルとして生まれ育った当事者である講師の体験を聞いて、「部落差別」「多文化共生」の問題が現在進行形のものとしてあることを認識し、差別が当事者に与えるダメージの大きさや私たち一人一人にできることを考えてみませんか。

とき 2月18日(火)、午後1時30分～4時

ところ 人権文化センター

定員 20人 参加費 無料

講師 三木 幸美さん(NPO法人とよなか国際交流協会職員)

申し込み 2月6日(木)～13日(休)に、人権文化センター、またはNPO法人とんだばやし国際交流協会 ☎(24)2622)へ(申し込み先着順、電話申し込み可)

各施設の電話番号は31ページをご覧ください

※各施設へ電話をされる際には、おかけ間違いのないようにご注意ください。

ちびっこのりだー

子どもに人気の「ランニングバイク」を使ったレースを開催します。

とき 3月7日(土) 午前9時～午後2時

ところ 総合スポーツ公園

内容 2歳クラス、3歳クラス、4歳クラス、5～6歳クラス

定員 各30人

参加費 2750円

※申し込みは2月7日(金)～21日(金)に受け付け。詳しくは、総合スポーツ公園ホームページ [https://www.mizuno.jp/facility/osaka/tondabayashi-park.aspx] をご覧ください。

問い合わせ 総合スポーツ公園

児童館親子ふれあい事業

●親子でなわとび教室

とき 2月22日～3月14日の毎週土曜日、午前10時～11時30分(全4回)

ところ 児童館

内容 短なわとびや長なわとびを使って、跳び方の基礎を学ぶ

対象者 4歳～小学4年生の子どもと保護者(小学生だけの参加も可)

定員 20人(託児あり)

参加費 無料

持ち物 なわとび、上靴、タオル、飲み物

申し込み 2月3日(月)～14日(金)に、児童館へ(電話申し込み可) ※申し込み多数の場合抽選。定員に満たなかった場合は引き続き受け付けます。

ソフトバレーフェスティバル

とき 3月15日(日) 午前9時～午後5時

ところ 市民総合体育館

種目 ①男女混合の部、②女子1部(50歳以下)、③女子2部(51歳以上)

対象者 市内在住・在勤・在学の人

※1チームの登録人数は8人まで

定員 各種目20チーム

参加費 1チーム2000円(当日徴収)

※ソフトバレーボール1球、保険代含む。

申し込み 2月22日(土)、午後5時までに、市民総合体育館へ(申し込み多数の場合抽選、電話申し込み不可)

問い合わせ 池谷 満里子さん(市バレーボール連盟) ☎090(5062)3456



イベント

府市共同展示 「中野北遺跡発掘調査の速報 展示～粟ヶ池周辺の遺跡～」

昨年、府教育委員会が近鉄長野線高架事業に伴い発掘調査を実施した中野北遺跡を中心に、市教育委員会が今までに実施した、その周辺遺跡の発掘調査成果も併せて展示します。

とき 2月5日(水)～3月29日(日)(休館日を除く)、午前9時～午後9時(日曜日は午後5時まで)

ところ 中央公民館 1階ロビー

入場料 無料(当日、直接会場へ)

問い合わせ 文化財課(内線507)

きらめきファクトリーイベント

①富田林寺内町きりえ展

富田林寺内町を独特の視点で魅力ある「きりえ」として描かれている、きりえ作家の近藤 好幸さんの作品を展示します。

とき 2月18日(水)～24日(火)、午前10時～午後8時

ところ きらめきファクトリー

入場料 無料

②きりえワークショップ

とき 2月24日(火)、午前10時30分～午後0時30分、午後2時～4時

ところ きらめきファクトリー

対象者 小学生以上(ただし、10歳未満は保護者同伴) **定員** 各10人

参加費 300円(小・中学生100円)

講師 近藤 好幸さん(きりえ作家)

③たび旅とんだばやし「はじめての バードウォッチングまち歩きツアー」

とき・ところ 2月22日(土)、26日(水)、いずれも午前9時30分に、近鉄長野線「川西駅」改札前集合

※午後3時ごろ、錦織公園で解散。

※総歩行距離約6㎞。

定員 各20人

参加費 2700円(昼食・バードコールのお土産付き)

申し込み ①は当日直接会場へ。②③は2月6日(水)～、同ファクトリーへ(申し込み先着順、電話申し込み可)

すばるホールプラネタリウム 東日本大震災特別番組

◇仙台市天文台提供の震災特別番組
「星よりも、遠くへ」(40分)

とき 3月11日(水)、午後3時～、14日(土)、15日(日)、午後5時～

ところ すばるホール3階プラネタリウム室

定員 各170人 **観覧料** 無料

※2月7日(金)、午前10時～、すばるホールで入場整理券を配布(電話予約可。1人4枚まで)。

問い合わせ すばるホール

第70回市民文化祭参加団体募集

●ミュージックフェスティバル

とき 5月30日(土)

対象者 市内在住・在勤・在学の人が3人以上含まれる洋楽の団体(合唱は除く) **定員** 10団体

●コーラス・フェスティバル

とき 9月13日(日)

対象者 市内在住・在勤の人が5人以上含まれる団体 **定員** 22団体

●三絃・箏・尺八演奏会

とき 10月4日(日)

対象者 市内在住・在勤の人が5人以上含まれる団体 **定員** 13団体

ところ すばるホール

申し込み いずれも、すばるホールに備え付けの申込書に必要事項を記入し、2月7日(金)～29日(土)(休館日を除く午前9時～午後5時)に、すばるホール(☎584-0084桜ヶ丘町2の8) [FAX(25)0550] へ(申し込み多数の場合抽選、郵送・ファクス申し込み可)
※申込書は、ホームページ [http://subaruhall.org/] からダウンロードもできます。

金剛公民館カフェ

とき 2月29日(土)、午後2時～3時30分(午後1時30分開場予定)

ところ 金剛公民館

内容 落語会

定員 150人(当日、直接会場へ)

入場料 無料

出演 富福亭(中央公民館クラブ)

問い合わせ 金剛公民館

電話番号 & 今月の休館日

※休館日は翌月の5日まで掲載。

●市民総合体育館 ☎(24)2265
休みません

●青少年スポーツホール ☎(29)3778
休みません

●総合スポーツ公園 ☎(35)2121
休みません

●図書館
中央☎(25)4921・金剛☎(28)1171
2/3、10、17、24、3/2

※蔵書点検のため、中央図書館は2/13～18、金剛図書館は2/18～21の間、臨時休館します。

●公民館
中央☎(24)3333・金剛☎(28)1121
東☎(25)1772・喜志分館☎(25)1117
2/3、10、11、17、23、24、3/2

●人権文化センター ☎(24)0583
2/2、9、11、16、23、24、3/1

●児童館 ☎(25)0666
2/2、9、11、16、23、24、3/1

●^{トピック}きらめき創造館 ☎(26)8056
2/11、23、24

●すばるホール ☎(25)0222
2/3、10、17、3/2

●レインボーホール(市民会館) ☎(25)1117
2/5、11、12、19、26、3/4

●市民公益活動支援センター ☎(26)7887
2/1、2、8、9、11、15、16、22～24、29、3/1

●総合福祉会館 ☎(25)8261
2/11、23、24 ※毎週木曜日は浴場の利用はできません。

●かがりの郷 ☎(20)6070
2/11、23、24 ※毎週月曜日は浴場の利用はできません。

●けあばる ☎(28)8600
ウエルネスけあばる ☎(28)8668
2/3、10、17、24、3/2

●農業公園サバーファーム ☎(35)3500
2/3、10、17、25、3/2

●旧杉山住宅・寺内町センター ☎(23)6117
じないまち交流館 ☎(26)0110
旧田中家住宅 ☎(25)6771
2/3、10、17、25、3/2

●きらめきファクトリー ☎(24)5500
休みません

●消防本部・消防署 ☎(23)0119
金剛分署 ☎(29)0119
消防災害情報案内☎0180(99)7299

●防災情報音声案内サービス(防災無線音声確認) ☎0800(805)5653



スポーツ

小学校校庭遊び場開放事業

子どもたちに身近で安全な遊び場として小学校の校庭を開放し、交通事故やその他の危険から守るとともに、健全な育成を図ることを目的に同事業を実施します。

とき ①2月16日(日)、3月15日(日)、②2月23日(祝)、3月22日(日)、いずれも午後1時～4時

ところ ①富田林小学校・大伴小学校、②寺池台小学校

対象者 市内在住・在学の子どもと保護者

問い合わせ 生涯学習課〔☎(26)8062〕
※当日は〔☎080(7341)7210〕(生涯学習課直通)へ。

※団体での占用利用はできません。
※校区外に出掛けるときは決められたルールを守って出掛けましょう。

春休み子どもスイミング教室

とき 3月25日(水)、26日(木)、27日(金)、午前8時25分～9時30分(全3回)

ところ ウエルネスけあばる

内容 泳げない子どもの水慣れや、少しでも長くきれいに泳ぐ方法を学ぶ

対象者 市内在住・在学の小学生(令和2年度新1年生含む)

定員 30人

参加費 3300円

申し込み 2月12日(水)、午前11時～、ウエルネスけあばるへ(定員10人、申し込み先着順、電話申し込み不可)

※2月6日(水)、午前7時～、けあばるホームページ〔<https://carepal.or.jp/>〕からも申し込みできます(定員20人、申し込み先着順)。

2月・3月の市民総合体育館共用使用

①競技場(インディアカ・バドミントン)

《共に1面》とき 2月19日(水)、3月18日(水)、正午～午後3時

持ち物 上靴、シャツ、ラケットなど

②剣道場 とき 2月20日(木)、3月19日(木)、午後6時～9時

③柔道場 とき 2月16日(日)、3月15日(日)、午後6時～9時

使用料 ①140円(中学生以下60円)、②③300円(中学生以下130円)

問い合わせ 市民総合体育館

富スポグラウンドゴルフ大会

とき 3月18日(水)、午前9時30分～午後2時30分(午前9時～受け付け、雨天時は25日(水)に延期)

ところ 総合スポーツ公園

内容 24ホールストロークプレー

定員 420人 参加費 800円(当日徴収)

申し込み 2月17日(月)～29日(土)に、総合スポーツ公園〔☎(35)2122〕へ(申し込み先着順、電話・ファクス申し込み可)
※手話通訳が必要な場合は、申し込み時にお伝えください。

中学生活動^{スマイル} Smile特別講座

●トランポリン講座

とき 3月2日(月)、5日(木)、9日(月)、午後7時～8時30分(全3回)

ところ 児童館

対象者 市内在住・在学の中学生

定員 10人 受講料 無料

持ち物 上靴、タオル、飲み物

※動きやすい服装で参加してください。

申し込み 2月6日(水)～14日(金)に、児童館へ(申し込み先着順、電話申し込み可) ※定員に満たなかった場合は引き続き受け付けます。

地域ファミリーレクリエーション事業“いつでも、どこでも、だれでも”参加者募集			
市スポーツ推進委員協議会では、同事業を毎月実施していますので、ぜひご参加ください。			
イベント名	ところ	とき	内容
①身障者スポーツフィットネス	富田林小学校	16日(日) 午前10時～	グラウンドゴルフ
	大伴小学校		
②ファミリーレクリエーション	向陽台小学校	今月はありません	
③健康ウォーキング		23日(祝) 午前8時～	道明寺方面

※いずれも当日直接会場へ、参加費無料(ただし③は交通費、拝観料など実費が必要な場合があります)。
問い合わせ 生涯学習課〔☎(26)8062〕 ※当日は〔☎080(4422)6663〕(生涯学習課直通)へ。

出場者・観覧者を募集します！



とき 4月5日(日)、午前11時45分～午後1時30分(予定)

〈予選会〉4月4日(土)、午前11時45分～、同日午後5時30分、結果発表(予定)

ところ すばるホール

出場 予選を通過した20組程度の皆さん

ゲスト 3月号広報で発表予定

問い合わせ

【出場について】NHK大阪放送局(視聴者ふれあいセンター)〔☎06(6949)5500〕(月～金曜日＝午前9時～午後9時、土・日曜日、祝日＝午前9時～午後8時)

【観覧について】富田林市役所 情報公開課〔☎0721(25)1000(内線326)〕

出場者募集

対象者 中学生以上で原則アマチュアの人
選考 応募者の中から250組程度を選出し、4月4日(日)に予選会を実施。
 ※当選の人には予選会のご案内を、落選の人には落選通知を3月24日(火)ごろに発送します。

申し込み 2月25日(火)(必着)までに、郵便

往復はがき(私製を除く)に右上図のとおり記入の上、☎540-8501NHK大阪放送局「NHKのど自慢」出場係へ

注意事項 ■1人(1組)1通まで。■中学生は予選会・本選どちらも保護者の同伴が必要です。保護者の氏名と電話番号も記入してください。■グループで申し込む場合は、全員の名前(ふりがな)、年齢、性別、職業を明記し、代表者が申し込んでください。■応募後の曲目・出場者の変更はできません。■記入に不備があった場合は無効となります。■紙・シールなどの貼り付け、「消せるボールペン」や修正液の使用は禁止します。

往信用表面	返信用表面	返信用表面	往信用裏面
<p>5408501 NHKのど自慢 出場係</p>	<p>何も書かないで ください</p> <p>(この面に選出結果 を印刷します)</p>	<p>①郵便番号 ②住所 ③氏名</p>	<p>①郵便番号 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤性別 ⑥電話番号 ⑦職業 ※中学生・高校生・大学生は郵活動なども記入 ⑧歌う曲名とその歌手名 ⑨選曲理由</p>

観覧者募集

申し込み 3月9日(月)(必着)までに、郵便往復はがき(私製を除く)に右図のとおり記入の上、☎584-8511常盤町1の1市役所情報公開課「NHKのど自慢」観覧係へ
 ※応募者多数の場合は抽選し、当選者には入場整理券(1枚で2人入場可)を、落選者には落選通知を3月24日(火)ごろに発送します。

注意事項 ■1歳以上のお子さんから入場整理券が必要です。■予選会は入場自由です(満席の場合は入場制限をする場合があります)。■記入に不備があった場合は無効となります。■紙・シールなどの貼り付け、「消せるボールペン」や修正液の使用は禁止します。■インターネットオークションなどでの転売を目的とした申し込みと判明した場合は、抽選対象外とします(売買サイトなどでのトラブルにはご注意ください)。

往信用表面	返信用表面	返信用表面	往信用裏面
<p>5848511 市役所情報公開課 「NHKのど自慢」 観覧係</p>	<p>何も書かないで ください</p> <p>(この面に抽選結果 を印刷します)</p>	<p>①郵便番号 ②住所 ③氏名</p>	<p>①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号</p>

※応募情報は選出・抽選結果の連絡のほか、NHKでは受信料のお願いに使用することがあります。

広告枠

富田林市はSDGsに取り組みます。
 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
 発行・富田林市 編集・市長公室情報公開課 毎月1回発行 発行部数4万8700部
 ☎584-8511大阪府富田林市常盤町1の1〔☎0721(25)1000(代表)・☎0721(25)9037(代表)〕・Eメールinfo@city.tondabayashi.jp
 ウェブサイト〔https://www.city.tondabayashi.jp/〕 市の木＝くすのき 市の花＝つつじ

